

和歌山の水産

令和8年



和歌山県
農林水産部 水産局

本県水産業のあらまし

和歌山県は、我が国最大の半島である紀伊半島の西部に位置し、約651kmに及ぶリアス海岸を有し、温暖な気候を利用して、水産業のほか農林業など一次産業を主体として栄えた地域です。

本県の海域は内海性の瀬戸内海と外洋性の太平洋に二分され、それぞれの海域特性に応じて各種漁業が営まれています。瀬戸内海海域では、たちうおやえび類などを対象とした小型底びき網漁業、しらすやいか類を対象とした機船船びき網漁業のほか、まだいやあじ類、さば類を対象とした一本釣漁業等が営まれています。一方、太平洋海域では、本州最南端の潮岬沖合を流れる黒潮本流の離接岸に強い影響を受け、かつおやまぐろ類を対象としたひき縄釣漁業、沿岸小型かつお竿釣漁業、はえ縄漁業、いさきやまだい、ぶり類等を対象とした一本釣漁業のほか、あじ類やさば類を対象としたまき網漁業、定置網漁業、棒受網漁業、いせえびや磯魚を対象とした刺し網漁業等多様な漁業が営まれています。

内水面においては紀の川から熊野川まで豊かな清流に恵まれ、あゆやあまご等を対象とした遊漁が盛んにおこなわれており、毎年県内外から多くの釣客が訪れています。また、紀の川、有田川、日高川及び富田川周辺地区では、これらの清流の伏流水を利用してあゆ等の養殖業が営まれています。

本県においては、2025年12月、県政の新たな指針となる和歌山県総合計画を策定しました。総合計画では、2040年にめざす水産業の将来像を掲げており、この将来像に向けて、「水産業の経営基盤強化」「水産物の販路拡大」に係る各種施策を推進してまいります。

具体的には、新魚種・新養殖システムの導入を支援する「養殖業成長産業化」、ICT等を活用した最新技術の導入により、生産性の向上等に取り組む漁業者を支援する「スマート水産業推進」、漁業の新規担い手の確保・育成を支援する「次代につなぐ漁村づくり支援」を推進するとともに、複合経営に取り組む漁業者グループの支援等による「収益性の向上に向けた経営構造改革」、公的規制と漁業者による自主的な取組の双方を組み合わせた資源管理やひらめ、あわび類等の種苗放流、藻場回復等の沿岸漁場の再生等による「資源管理対策の推進」に取り組んでいます。

小誌は本県の水産業の現状を紹介したもので、水産関係者をはじめ各方面の方々にご活用頂ければ幸いです。

[資料]

令和6年漁業・養殖業生産統計

令和6年漁業産出額

令和6年水産加工統計調査

2023年漁業センサス

農林水産部水産局業務資料

県土整備部港湾空港局港湾漁港整備課業務資料

[表中に使用した符号]

—は、事実のないもの

χは、秘密保護のため統計数値を公表しないもの

…は、事実不詳又は調査を欠くもの

表紙写真 漁業取締船「みさき」(令和7年9月竣工)

目 次

I	和歌山県水産業の概要	
1	和歌山県漁業の全国に占める位置	
(1)	漁業生産構造	1
(2)	生産量・産出額の占める割合	1
(3)	生産量・産出額の順位	2
2	漁業生産構造	3
(1)	漁業経営体	4
(2)	漁業世帯・漁業就業者	5
(3)	漁船	6
(4)	漁港	6
(5)	漁業権免許状況	6
(6)	漁業許可状況	7
3	漁業生産	9
(1)	漁業・養殖業部門別生産量	10
(2)	主要海面漁業・養殖業種類別生産量	10
(3)	海面漁業魚種別漁獲量	11
(4)	海面養殖業収獲量	16
(5)	内水面漁業・養殖業生産量	17
(6)	漁業産出額	18
4	水産加工	22
II	漁業振興施策	
	概要	25
(1)	次代につなぐ漁村づくり支援事業	26
(2)	沿岸漁業の再生を目指した漁場整備事業	26
(3)	水産基盤整備事業等（漁場整備）	27
(4)	水産基盤整備事業等（漁港整備）	29
(5)	栽培漁業推進事業等	30
(6)	内水面漁業振興対策事業	31
(7)	金融対策事業	32
(8)	和歌山一番星アワード	33
(9)	魚食普及・漁業体験交流活動	33
III	組織等	
(1)	和歌山県水産行政機構	34
(2)	水産関係予算	35
(3)	水産団体	36

I 和歌山県水産業の概要

1 和歌山県漁業の全国に占める位置（令和6年）

海面及び内水面漁業・養殖業の生産量は、前年に比べ1,570トン(9.7%)増加して17,741トンになり、全国34位であった。魚種別漁獲量で全国的に上位を占めている種類は、いせえびが72トンとなり全国の7.5%を占め3位、たちうおが300トンとなり全国の7.2%を占め7位、むろあじ類が476トンで全国の3.1%を占め7位、びんながが878トンで全国の3.3%を占め8位、しらすが1,803トンで全国の5.0%を占め8位、また、あまだい類が42トンで全国の3.9%を占め10位になっている。また、海産ほ乳類は59トンと全国の28.1%を占め1位となっている。養殖業の生産量では、くろまぐろが1,274トンで全国の6.8%を占め6位、まだいが1,633トンで全国の2.4%を占め6位、しまあじが21トンで全国の0.5%を占め9位であった。また、内水面養殖あゆは605トンで全国の17.4%を占め3位であった。

海面漁業の産出額は4億7,000万円(5.6%)減少して79億7,600万円と全国27位、海面養殖業の産出額は68億2,000万円と全国21位であった。海面漁業・養殖業の合計の産出額は147億9,600万円であり、全国27位であった。

(1) 漁業生産構造

項目	単位	和歌山県(A)	全国(B)	(A)/(B) %
漁業経営体	経営体	1,279	65,662	1.9
漁業就業者数	人	1,896	121,389	1.6
自営漁業就業者数	人	1,286	76,516	1.7
漁業雇われ就業者数	人	610	44,873	1.4
使用漁船隻数	隻	1,943	109,283	1.8

※ 2023年漁業センサスより

(2) 生産量・産出額の占める割合

(生産量：t 産出額：百万円)

項目			和歌山県(A)	全国(B)	(A)/(B) %
生産量	海面	漁業	14,054	2,786,195	0.5
		養殖業	3,069	802,927	0.4
		小計	17,123	3,589,122	0.5
	内水面	漁業	7	17,915	0.04
		養殖業	611	29,131	2.1
		小計	618	47,046	1.3
合計		17,741	3,636,168	0.5	
産出額	海面	漁業	7,976	889,390	0.9
		養殖業	6,820	589,075	1.2
	合計		14,796	1,478,465	1.0

※ 令和6年漁業・養殖業生産統計(令和8年5月現在)より

※ 捕鯨業を除く

(3) 生産量・産出額の順位

令和6年 漁業総生産量および海面漁業産出額の全国順位

(生産量：t 産出額：百万)

順位		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位		
項目	総生産量	合計	北海道	長崎	茨城	宮城	静岡	愛媛	広島	島根	岩手	宮崎	35位 和歌山 17,123
		漁業	北海道	長崎	茨城	宮城	静岡	島根	鳥取	宮崎	千葉	岩手	29位 和歌山 14,054
		養殖業	北海道	広島	愛媛	宮城	兵庫	鹿児島	佐賀	熊本	青森	福岡	23位 和歌山 3,069
	内水面	漁業	北海道	島根	青森	茨城	滋賀	岐阜	三重	新潟	鳥取	栃木	33位 和歌山 7
		養殖業	鹿児島	愛知	静岡	宮崎	長野	岐阜	山梨	福島	栃木	茨城	11位 和歌山 611
	産出額	合計	北海道	長崎	愛媛	宮城	鹿児島	高知	兵庫	静岡	青森	熊本	27位 和歌山 14,796
漁業		北海道	長崎	宮城	静岡	青森	高知	宮崎	宮崎	兵庫	愛媛	27位 和歌山 7,976	
養殖業		愛媛	鹿児島	長崎	熊本	兵庫	北海道	佐賀	高知	大分	宮城	21位 和歌山 6,820	

注：生産量のうち海面養殖業及び合計については山形県・茨城県・東京都が順位に含まれていない。また、産出額のうち海面漁業及び海面養殖業については山形県・茨城県・東京都が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：生産量・産出額は共に都道府県の積み上げ値であり、捕鯨業は除く。

令和6年 全国10位以内に入る主な漁業種類

(単位：t)

区分	全国値	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
ひき縄釣	12,381	高知	和歌山	長崎	沖縄	三重	福岡	宮崎	静岡	鹿児島	東京
近海まぐろはえ縄	32,213	高知	宮崎	沖縄	宮城	徳島	大分	和歌山			
沿岸かつお一本釣	16,745	高知	三重	宮崎	和歌山	徳島	鹿児島	沖縄	神奈川		

令和6年 全国10位以内に入る主な魚種

(単位：t)

区分	全国値	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
びんなが	26,849	高知	宮崎	沖縄	宮城	静岡	鹿児島	三重	和歌山	岩手	大分
しらす	36,391	兵庫	愛媛	愛知	大阪	茨城	徳島	静岡	和歌山	大分	広島
むろあじ類	15,578	宮崎	長崎	高知	鹿児島	愛媛	三重	和歌山	静岡	福岡	広島
たちうお	4,192	宮城	千葉	熊本	神奈川	大分	長崎	和歌山	宮崎	愛媛	鳥取
あまだい類	1,085	山口	長崎	島根	福岡	徳島	秋田	新潟	高知	福井	和歌山
いせえび	954	千葉	三重	和歌山	宮崎	徳島	静岡	茨城	鹿児島	高知	長崎
海産ほ乳類	210	和歌山	岩手	長崎	北海道	宮城	宮崎	富山	青森	三重	石川
養殖しまあじ	4,428	愛媛	熊本	高知	大分	鹿児島	長崎	三重	宮崎	和歌山	佐賀
養殖まだい	68,439	愛媛	熊本	高知	三重	長崎	和歌山	静岡	鹿児島	宮崎	大分
養殖くろまぐろ	18,687	長崎	鹿児島	高知	愛媛	三重	和歌山	大分			
内水面養殖あゆ	3,487	岐阜	愛知	和歌山	栃木	滋賀	徳島	宮崎	静岡	大分	千葉
あゆ稚魚販売量	94,186	滋賀	栃木	岐阜	宮崎	岩手	山形	和歌山	山口	高知	岡山

注：あゆ稚魚販売量の単位は千尾

注：びんながについては、福島・香川・福岡・長崎が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：むろあじ類については、茨城・東京が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：海産ほ乳類については、福井・沖縄が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：養殖しまあじについては、千葉県・徳島県・香川県が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：養殖くろまぐろについては、京都府・島根県・山口県・熊本県・沖縄県が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：養殖まだいについては、千葉県・東京都・京都府・大阪府・兵庫県・沖縄県が秘密保護のため順位に含まれていない。

2 漁業生産構造

(1) 漁業経営体

令和5年の海面漁業経営体数は1,279経営体で、前回調査(平成30年(2018年漁業センサス))に比べて、302経営体(19%)減少した。経営組織別では、個人経営体は1,243経営体、団体経営体は36経営体で、前回調査に比べそれぞれ19%、22%減少した。

主とする漁業種類では、「釣」は598経営体(構成比47%)で最も多く、次いで「刺し網」は244経営体(構成比19%)となっている。また、減少率では、まき網(44%減少して5経営体)、刺し網(37%減少して244経営体)などが顕著である。小型定置網では4経営体増加して15経営体となっている。

階層別では、動力漁船3トン未満階層が492経営体(構成比38%)、3～5トン階層が245経営体(構成比19%)であり、前回調査に比べ3トン未満階層が25%、3～5トン階層が18%減少した。

10年間(平成25年と令和5年)の対比では、全体で754経営体(37%)減少している。

(2) 漁業就業者

令和5年の漁業就業者数は1,896人で、前回調査に比べ506人(21%)減少した。男性は463人(20%)減少して1,830人になった。60歳以上の男性漁業就業者は327人(25%)減少して960人になり、男性漁業就業者に占める構成比率は平成13年の63%をピークに減少しているが、依然として半数以上の52%であり、漁業者の減少及び高齢化を顕著に示している。

10年間(平成25年と令和5年の対比)では、1,011人(35%)減少している。

(3) 漁 船

登録動力漁船隻数は、漁業経営体数の減少に伴い、10年間(平成27年と令和7年の対比)に一本釣漁船910隻(29%)、刺し網190隻(34%)、敷網53隻(51%)、採介藻が31隻(25%)減少するなど、合計で1,383隻(28%)減少し、3,559隻になった。

令和6年末から令和7年末までの1年間では、一本釣61隻(3%)、刺し網が13隻(3%)減少するなど、全体として72隻(2%)減少している。

(4) 漁 港

県内の漁業地区に94漁港があり、その内訳は第4種漁港2港、第3種漁港4港、第2種漁港11港、第1種漁港77港である。

(5) 漁業権免許状況

海面には地先共同漁業権42件、つきいそ漁業権86件の共同漁業権128件、定置漁業権10件、区画漁業権128件、合計266件の漁業権が免許されている。

内水面には主にあゆ、あまごの第五種共同漁業権が10河川水系で19件が免許されている。

(6) 漁業許可状況

ア 知事許可漁業

小型機船底びき網漁業155件、船びき網漁業191件、敷網漁業186件、固定式刺し網漁業545件、うなぎ稚魚漁業107件等合計1,571件が許可されており、瀬戸内海区では底びき網漁業、船びき網漁業が、太平洋区では刺し網漁業、敷網漁業が多い。

イ 大臣許可漁業

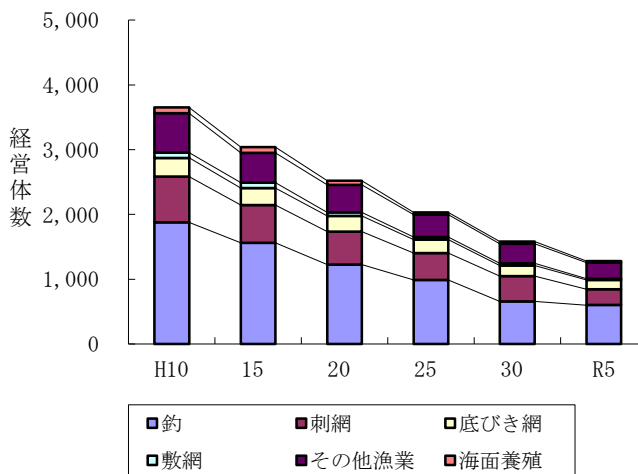
かつお・まぐろ漁業8件、基地式捕鯨業1件、合計9件が許可を受けているほか、沿岸まぐろはえ縄漁業9件が届出により操業している。

(1) 漁業経営体

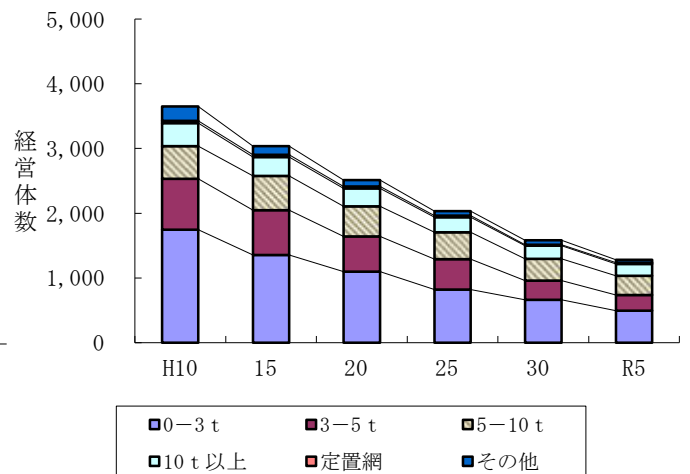
区分		年次	H10	15	20	25	30	R5	
経営体階層別	漁船非使用		118	47	35	32	36	18	
	無動力		1	—	1	—	—	1	
	動力	0-3トン		1,745	1,356	1,096	821	660	492
		3-5トン		786	689	547	470	297	245
		5-10トン		505	531	462	412	339	297
		10トン以上		355	294	279	235	200	181
	大型定置		6	9	8	6	4	5	
	小型定置		29	24	20	20	11	15	
	地びき網		17	6	…	…	…	…	
	浅海養殖		89	82	65	37	34	25	
	計		3,651	3,038	2,513	2,033	1,581	1,279	
経営組織別	個人経営		3,510	2,911	2,403	1,976	1,535	1,243	
	漁業協同組合		9	8	4	4	4	4	
	漁業生産組合		10	6	4	3	1	3	
	共同経営		81	68	64	26	21	9	
	会社経営		37	40	36	24	19	18	
	その他の		4	5	2	—	1	2	
計		3,651	3,038	2,513	2,033	1,581	1,279		
主とする漁業種別	基地式捕鯨		2	2	1	2	1	1	
	小型底びき網		288	265	236	210	165	145	
	まき網		17	19	17	10	9	5	
	刺し網		708	581	514	411	390	244	
	釣		1,877	1,562	1,223	990	657	598	
	まぐろ延縄		45	27	19	15	6	7	
	その他の延縄		61	44	50	45	39	27	
	大型定置網		6	9	8	6	4	5	
	小型定置網		29	24	20	20	11	15	
	敷網		80	85	59	40	32	22	
	地びき網		17	6					
	船びき網		109	97	81	72	64	53	
	採貝		207	165	178	138	122	83	
	採藻		45	19					
	その他漁業		70	51	42	37	47	49	
	真珠養殖		3	2	1	—	—	—	
	ぶり養殖		5	6	3	2	1	1	
	まだい養殖		49	42	27	11	12	8	
	のり類養殖		11	6	6	—	—	—	
	わかめ類養殖		6	10	17	15	12	8	
その他養殖		16	16	11	9	4	4		
計		3,651	3,038	2,513	2,033	1,581	1,279		

※平成20年(2008年漁業センサス)以降、経営組織別のその他に官公庁・学校など試験研究機関は含まれていない
 ※平成20年(2008年漁業センサス)以降、敷網と地びき網はその他網漁業に含まれる

漁業種類別経営体数の推移



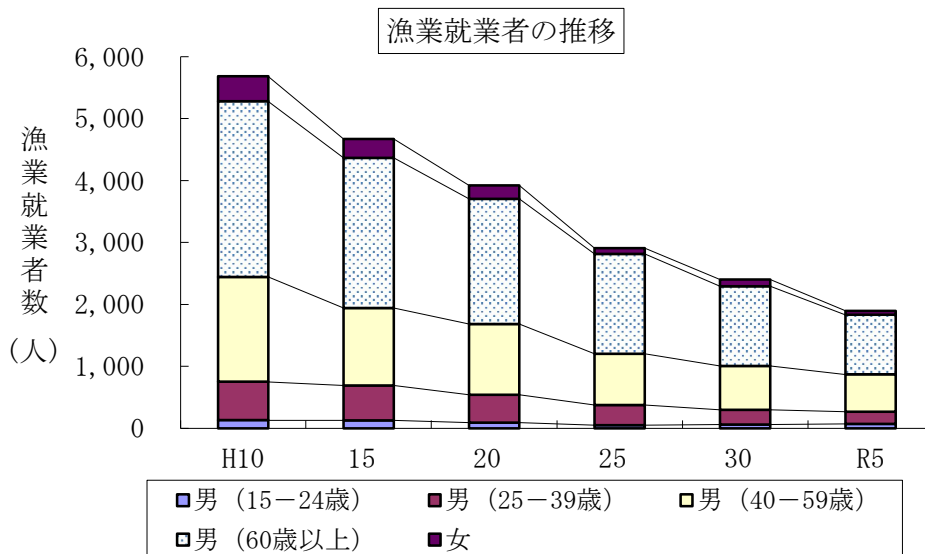
経営体階層別経営体数の推移



(2) 漁業世帯・漁業就業者

区分		年次						
		H10	15	20	25	30	R5	
世帯数	個人漁業経営体	3,510	2,911					
	漁業従事者世帯	1,401	1,143					
	合計	4,911	4,054					
世帯員数	男	14歳以下	864	701	346	240	107	82
		15歳以上	6,868	5,512	3,364	2,739	2,074	1,613
		小計	7,732	6,213	3,710	2,979	2,181	1,695
	女	14歳以下	876	660	320	214	108	98
		15歳以上	6,691	5,110	3,403	2,349	1,722	1,313
		小計	7,567	5,770	3,364	2,563	1,830	1,411
合計	15,299	11,983	7,113	5,542	4,011	3,106		
漁業者数	男	15-24歳	130	127	88	51	61	71
		25-39歳	620	565	454	322	234	197
		40-59歳	1,693	1,251	1,139	828	711	602
		60歳以上	2,835	2,423	2,022	1,613	1,287	960
		(男に占める割合%)	(53.7)	(55.5)	(54.6)	(57.3)	(56.1)	(52.5)
	小計	5,278	4,366	3,703	2,814	2,293	1,830	
	女	404	302	219	93	109	66	
合計	5,682	4,668	3,922	2,907	2,402	1,896		

※平成16年以降、世帯数の調査は実施されていない。



(3) 漁 船 (令和7年12月末現在)

ア 漁業種別動力漁船隻数

区分	年次										
	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7
採 介 藻	122	120	122	115	114	112	112	110	101	96	91
定 置 網	80	77	75	69	69	65	66	68	67	68	69
一 本 釣	3,166	3,085	2,993	2,827	2,717	2,648	2,573	2,482	2,403	2,317	2,256
は え な わ	14	12	12	10	10	9	9	8	9	8	7
刺 し 網	560	540	517	486	461	449	436	410	395	383	370
ま き 網	22	18	19	18	18	14	14	13	12	12	10
まき網附属船	57	58	54	57	54	44	39	36	34	32	30
敷 網	103	96	87	79	72	65	61	60	53	54	50
底 び き 網	201	186	185	180	181	178	176	171	161	158	153
ひ き 網	192	192	188	177	174	168	164	158	148	146	146
かつおまぐろ	12	6	6	6	5	5	4	7	8	9	12
捕 鯨	9	9	9	9	10	10	11	11	11	11	11
官 公 庁 船	48	49	48	50	49	49	50	50	49	49	49
運 搬 船	105	98	96	93	94	94	89	89	87	90	90
雑 漁 業	251	246	237	225	221	219	207	203	204	203	215
合 計	4,942	4,792	4,648	4,401	4,249	4,129	4,011	3,876	3,742	3,636	3,559

イ トン数階層別・機関種類別動力漁船隻数

区 分	年 次		R6	R7
	無 動 力			
動 力 階 層 別	ト ン 数	0-3 t	2,233	2,179
		3-5 t	621	607
		5-10 t	591	586
		10-20 t	185	183
		20-30 t	0	0
		30-50 t	5	3
		50-100 t	0	0
		100 t 以上	1	1
		小 計	3,636	3,559
		機 関 種 類 別	船	ジーゼル
電気点火	1,272			1,249
小 計	3,636			3,559
合 計 隻 数			3,667	3,590
合 計 ト ン 数			12,434	12,161
合 計 馬 力 数			321,220	322,457

(4) 漁 港 (令和7年)

港種別漁港数

第 1 種	第 2 種	第 3 種	第 4 種	合 計
77	11	4	2	94

(5) 漁業権免許状況 (令和8年3月末現在)

ア 海 面

種 類	共 同			定 置
	地 先	つきいそ	計	
内 容	42	86	128	10
件 数				

種 類	区 画									合 計
	わかめ	ひろめ	ひじき	ひおうぎ	あわび	かき	魚 類	くろまぐろ	計	
内 容	32	20	1	8	1	17	45	4	128	266
件 数										

イ 内 水 面

第五種共同漁業権 19件 (あゆ、あまご、こい、うなぎ、もくずがに)

(6) 漁業許可状況

ア 知事許可漁業

(令和8年4月1日現在)

漁業種類	海 区 郡 市	瀬 戸 内 海 区					太 平 洋 区					計	
		和歌山市	海南市	有田市	有田郡	日 高 郡	御坊市	田辺市	西牟婁郡	新宮市	東牟婁郡		
底びき	瀬戸内海及び外海	36	5	91	18	3	—	—	—	—	—	153	
	外海	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
船びき	瀬戸内海	18	4	38	40	—	—	—	—	—	—	100	
	外海	—	—	—	—	—	6	—	10	—	4	20	
さま	稚あゆ	—	—	—	5	4	—	—	17	7	2	8	43
	1 そう	—	—	—	—	—	1	—	1	—	1	2	5
き	2 そう	—	—	—	—	2	—	2	2	—	—	—	6
	1 そう	—	—	—	—	—	—	—	3	—	1	—	4
網	2 そう	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	このしろ	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
小型定置網		1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
ごち網		—	—	—	—	6	—	—	—	—	—	—	6
敷網	さんま	—	—	—	—	—	4	—	—	1	1	27	33
	あじ・さば	—	—	—	—	—	57	9	2	6	—	79	153
いか玉		3	2	—	3	21	2	—	—	—	—	—	31
流し網(さんま)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	3	4
固定式	磯建	—	—	—	—	8	87	43	18	25	—	87	268
	えび刺	—	—	—	—	26	—	—	—	25	—	81	132
刺	底刺	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	19	20
	磯建・底刺	—	—	—	—	—	—	—	—	25	—	—	25
網	磯建・建網	—	—	—	—	—	—	—	—	5	—	—	5
	えび刺・底刺	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	2
その他の刺し網	えび刺・磯建	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	93	93
いるか突棒	磯打	—	—	—	—	20	31	—	24	85	—	106	266
	このしろ・ぼら刺	—	—	—	14	—	—	5	—	—	—	—	19
鯨類追込網	あじ囲刺	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
うなぎ稚魚	あおりいか刺	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	3
さんご		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計		66	21	137	97	90	189	59	87	183	22	619	1,570

※8漁業協同組合の共同経営
(許可の有効期間は令和7年9月1日から令和8年1月31日)



まき網の水揚げ作業

イ 大臣許可漁業等

(令和8年3月末現在)

区 分	市町名						計	備 考
	由良町	みなべ町	田辺市	串本町	太地町	那智勝浦町		
かつお・まぐろ漁業	1	—	1	3	—	3	8	許可
基地式捕鯨業	—	—	—	—	1	—	1	〃
沿岸まぐろはえ縄漁業	1	1	1	3	—	3	9	届出



まぐろ漁船



基地式捕鯨船

(参考)

漁業違反に対する指導・検挙実績及び漁船安全指導件数（ライフジャケット着用等）

年 度	法令指導	検挙 (行政処分を含む)	安全指導	計
R2	77	0	2	79
3	69	1	6	76
4	72	1	1	74
5	66	0	1	67
6	59	0	0	59
7	79	1	0	80



漁業取締船「はやぶさ」平成28年12月竣工
総トン数38トン 最大速度36ノット



漁業取締船「みさき」令和7年9月竣工
総トン数40トン 最大速度34ノット

3 漁業生産(令和6年)

(1) 漁業・養殖業生産量

令和6年の海面漁業・養殖業生産量は17,123トンで、前年に比べ1,576トン(10.1%)増加した。漁業種類別では、中・小型まき網で598トン(26.6%)、大型定置網で377トン(18.4%)増加した一方で、沿岸かつお一本釣で109トン(14.2%)減少したことなどによる。

魚種別では、かつおが701トン(49.0%)、さば類が680トン(37.3%)増加した一方で、びんながが405トン(31.6%)、さわら類が79トン(24.8%)減少したことなどによる。

令和6年の内水面漁業・養殖業生産量は618トンで、前年に比べ6トン(1.0%)減少した。

単位：t

項目	令和6年	令和5年	対前年差	対前年増減率
				%
漁業・養殖業合計	17,741	16,171	1,570	9.7
海面漁業・養殖業計	17,123	15,547	1,576	10.1
海面漁業	14,054	12,501	1,553	12.4
海面養殖業	3,069	3,046	23	0.8
内水面漁業・養殖業	618	624	△ 6	△ 1.0
内水面漁業	7	8	△ 1	△ 12.5
内水面養殖業	611	616	△ 5	△ 0.8

(2) 漁業・養殖業産出額(海面)

令和6年の海面漁業・養殖業産出額の合計は147億9,600万円で、海面漁業産出額が前年に比べ4億7,000円(5.6%)減少して、79億7,600万円であり、海面養殖業が前年に比べ4億8,600万円(7.7%)増加して68億2,000万円であった。

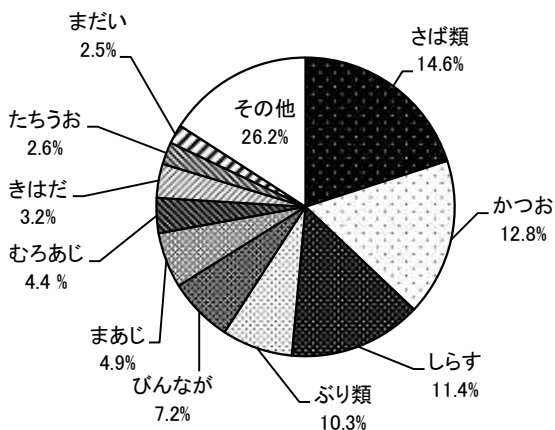
魚種別にみると、主に養殖くろまぐろが8億4,200万円(21.6%)、ぶり類が7,800万円(18.0%)増加した。

一方で、主に養殖まだいが3億6,200万円(16.8%)、しらすが2億300万円(12.8%)、びんながが2億円(32.8%)減少した。

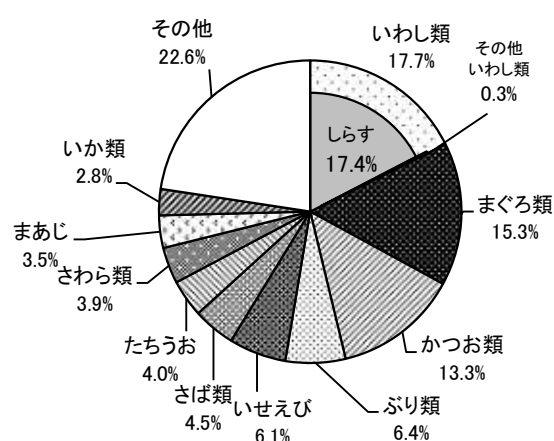
単位：百万円

項目	令和6年	令和5年	対前年差	対前年増減率
				%
海面漁業・養殖業計	14,796	14,780	16	0.1
海面漁業	7,976	8,446	△ 470	△ 5.6
海面養殖業	6,820	6,334	486	7.7

海面漁業魚種別漁獲量の構成比 (R6)



海面漁業魚種別産出額の構成比 (R6)



(1) 漁業・養殖業部門別生産量

(単位：t)

年次・海区	合計	海面					内水面 漁業・ 養殖業
		計	遠洋漁業	沖合漁業	沿岸漁業	養殖業	
全国R6	3,636,168	3,589,122	289,287	1,734,943	761,965	802,927	47,046
H27	26,744	25,746		22,901		2,845	998
28	25,750	24,692		22,170		2,522	1,058
29	22,514	21,462		18,801		2,661	1,052
30	18,726	17,918		15,197		2,721	808
R1	17,412	16,808		13,752		3,056	604
2	17,023	16,368		13,065		3,303	655
3	22,092	21,478		16,756		4,722	614
4	19,052	18,434		14,536		3,898	618
5	16,171	15,547		12,501		3,046	624
6	17,741	17,123		14,054		3,069	618
瀬戸内海区	-	...		4,957		...	-
太平洋南区	-	...		9,097		...	-

※令和元年調査から大海区別養殖魚種別収獲量の公表が廃止された。

(2) 主要海面漁業・養殖業種類別生産量

(単位：t)

年次	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6
漁業種類										
合計	25,746	24,692	21,462	17,918	16,808	16,368	21,478	18,434	15,547	17,123
海面漁業計	22,901	22,170	18,801	15,197	13,752	13,065	16,756	14,536	12,501	14,054
小型底びき網	2,707	2,543	2,482	2,321	2,278	2,063	1,710	χ	1,502	1,503
船びき網	2,342	1,810	3,159	2,281	1,596	2,075	1,614	1,793	1,598	1,804
中・小型まき網	9,474	11,672	9,994	8,187	6,149	4,134	3,917	5,180	2,247	2,845
刺し網	445	378	387	326	299	294	262	216	211	192
敷網	χ	χ	χ	χ	χ	χ	-	-	-	-
大型定置網	2,840	2,567	2,768	2,404	1,938	1,677	2,144	2,488	2,053	2,430
小型定置網	χ	640	651	519	386	430	536	557	554	538
その他の網漁業	786	734	415	337	359	285	264	156	113	94
近海まぐろはえ縄	229	244	304	252	294	252	319	χ	χ	1,054
沿岸まぐろはえ縄	296	221	χ	31	38	13	13	χ	χ	12
その他のはえ縄	154	χ	197	218	216	259	175	199	179	127
沿岸かつお一本釣	187	61	χ	χ	χ	χ	282	747	770	661
沿岸いか釣	35	16	16	27	28	6	31	18	6	9
ひき縄釣	402	422	489	480	314	1,040	937	642	1,722	2,006
その他の釣	604	618	586	540	436	467	370	315	330	400
採貝・採藻	797	533	418	582	631	624	492	372	354	380
その他の漁業	241	233	207	202	155					
海面養殖業計	2,845	2,522	2,661	2,721	3,056	3,303	4,722	3,898	3,046	3,069
ぶり類	59	43	41	51	χ	43	97	64	32	59
しまあじ	36	42	69	67	36	33	55	57	45	21
まだい	1,561	1,527	1,492	1,599	1,782	1,867	2,499	2,349	1,849	1,633
くろまぐろ	1,045	796	945	869	1,080	1,252	1,965	1,320	1,041	1,274
その他の魚類	49	40	36	41	24	22	30	33	20	27
貝類	13	10	7	χ	15	10	10	10	χ	10
くるまえび	χ	χ	χ	χ	χ	χ	-	-	-	χ
海藻類	χ	χ	χ	71	χ	χ	61	59	33	37

※令和2年以降「採貝・採藻」、「その他の漁業」が統合され、「その他の漁業」となった。

(3) 海面漁業魚種別漁獲量

(単位：t)

魚種	年次	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6
魚類	くろまぐろ	20	39	38	11	×	61	76	90	72	93
	みなみまぐろ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	びんがな	349	183	209	208	480	695	498	293	1,283	878
	めばち	23	×	21	35	×	37	45	84	150	181
	きはだ	164	×	130	139	197	214	306	384	403	462
	その他のまぐろ類	-	-	-	-	0	-	-	0	-	-
	まかじき	11	14	15	9	19	15	20	14	14	13
	めかじき	×	×	×	×	2	2	3	4	9	10
	くろかじき類	×	×	×	×	9	10	9	7	21	39
	その他のかじき類	0	2	1	0	0	1	0	2	1	1
	かつお	313	450	462	336	692	520	1,520	925	1,430	2,131
	そうだがつお類	168	217	134	66	95	103	110	106	128	203
	さめ類	113	61	30	36	29	51	2	16	137	76
	このしろ	0	×	×	×	0	1	×	0	0	1
	まいわし	1,839	2,107	516	294	161	365	55	16	17	8
	うるめいわし	2,103	1,337	1,238	386	112	108	34	200	72	160
	かたくちいわし	323	259	109	25	33	21	44	4	6	18
	しらす	1,794	3,162	2,277	1,597	2,075	1,611	3,401	1,739	1,598	1,803
	まあじ	1,390	1,134	2,703	1,487	1,291	1,204	1,374	1,313	611	754
	むろあじ類	2,296	3,239	1,420	922	1,083	604	751	643	547	476
	さば類	5,395	3,467	3,768	4,239	2,447	3,049	3,509	3,762	1,821	2,501
	さんま	44	×	3	×	3	0	0	0	0	-
	ぶり類	1,055	1,086	997	1,028	826	905	1,384	1,520	900	955
	ひらめ類	28	29	32	37	37	32	40	31	33	38
	かれい類	65	61	32	18	27	22	15	14	12	9
	にぎす類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	あなご類	4	×	×	×	1	0	×	0	0	0
たちうお	728	990	685	703	685	467	410	459	311	300	
まだい	306	251	279	210	278	303	403	296	214	260	
ちだ	} 201	} 145	} 154	} 177	131	×	77	49	50	55	
きだ					70	×	22	17	23	18	
くろだ	} 68	} 51	} 72	} 82	73	65	50	41	51	53	
へだ					30	14	10	13	8	16	
いさ	207	215	165	144	153	170	120	126	161	183	
さわら類	292	338	140	141	131	246	442	311	319	240	
すずき類	21	8	20	19	21	27	19	16	16	14	
いかなご	0	-	-	0	-	-	-	0	-	-	
あまだい類	5	5	4	3	3	8	6	20	32	42	
ふぐ類	148	117	102	99	164	90	111	77	84	90	
その他の魚類	2,033	1,758	1,715	1,480	1,298	1,039	1,059	1,175	1,317	1,242	
計	21,523	20,918	17,481	13,947	12,712	12,180	15,925	13,820	11,851	13,322	
その他の水産動物	いせえび	166	147	125	125	139	130	133	112	101	72
	くるまえび	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他のえび類	75	104	88	67	44	34	39	36	37	33
	がざみ類	2	3	3	1	2	1	1	2	2	1
	その他のかに類	4	2	3	4	2	2	2	4	3	3
	するめいか	84	60	54	71	24	45	99	35	24	25
	その他のいか類	249	294	249	183	184	169	125	146	129	219
たこ類	35	32	29	38	34	27	23	23	17	22	
うなぎ類	11	15	9	6	4	5	5	5	3	3	
なまこ類	} ×	} 27	} 24	} 22	24	19	13	15	16	13	
その他の水産動物類					0	0	0	0	0	0	
計	×	684	583	517	457	432	440	378	332	391	
海産ほ乳類	×	145	150	102	170	131	102	86	89	59	
貝類	あわび類	10	10	10	9	7	5	4	4	4	4
	さざえ	18	24	16	15	18	8	5	6	4	6
	あさり類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の貝類	38	58	46	34	31	26	29	33	24	29
計	65	92	72	58	56	40	37	44	32	39	
海藻類	471	332	513	573	355	283	252	208	199	243	
合計	22,901	22,170	18,801	15,197	13,752	13,065	16,756	14,536	12,501	14,054	

※令和元年調査より「ちだい・きだい」が細分化され、「ちだい」、「きだい」となった。

※令和元年調査より「くろだ・へだ」が細分化され、「くろだ」、「へだ」となった。

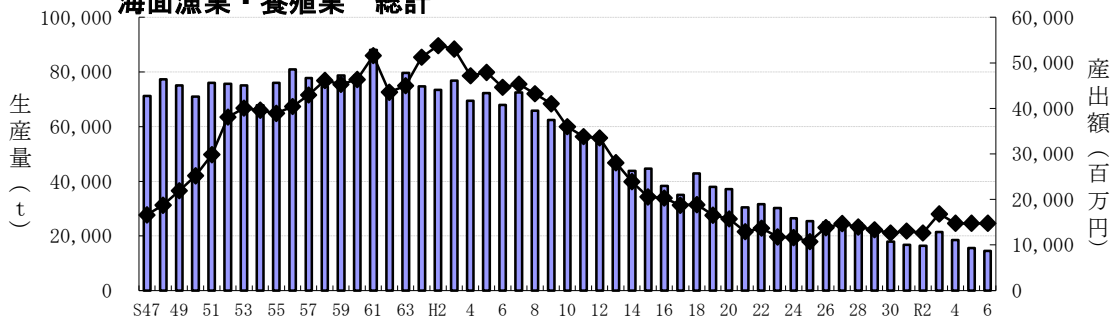
※その他の魚類は、めぬけ類、にべ・ぐち類、えそ類、いぼだ、はも、えい類、しいら類、とびうお類、ぼら類を含む。

※令和元年調査より「その他の水産動物類」から、「なまこ類」が分離された。

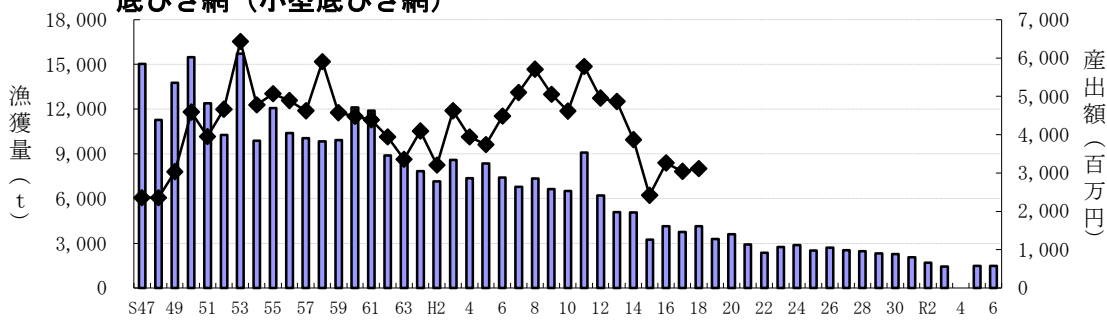
※海藻類は、ひじき、わかめ類、てんぐさ類を含む。

ア 主な漁業種別漁獲量・産出額の推移

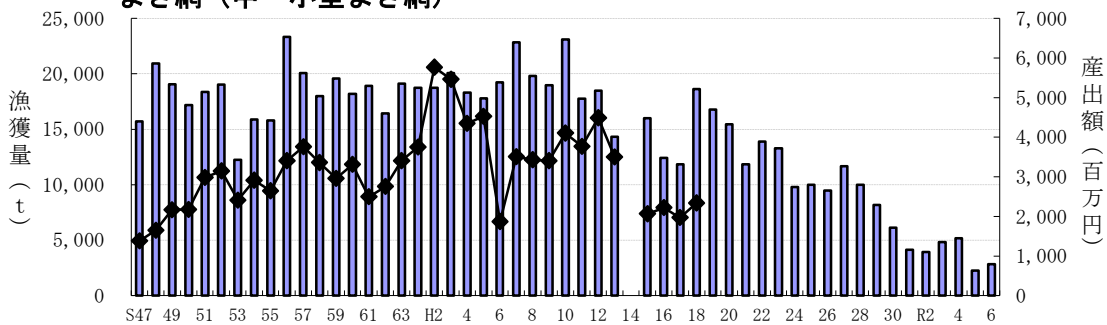
海面漁業・養殖業 総計



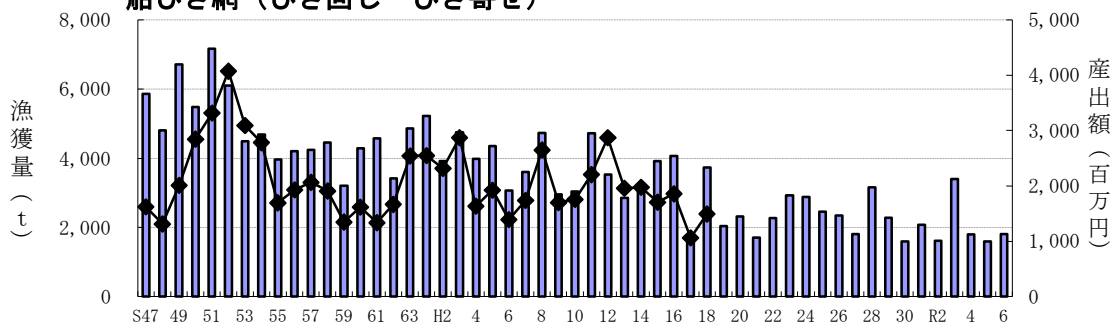
底びき網 (小型底びき網)



まき網 (中・小型まき網)

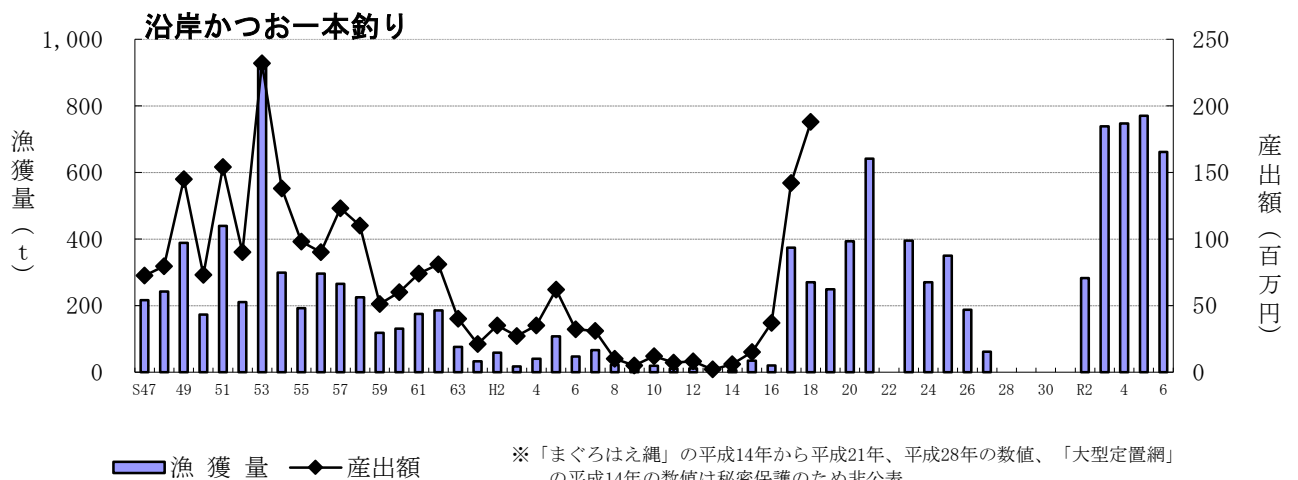
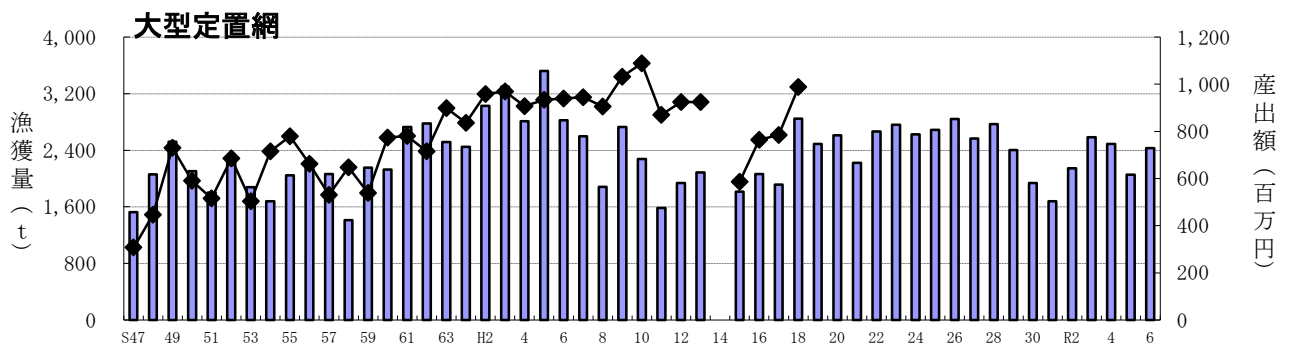
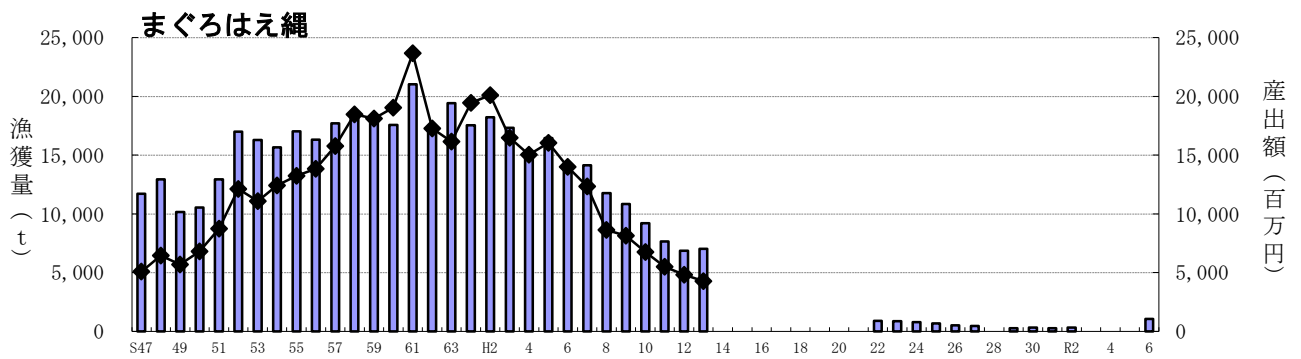
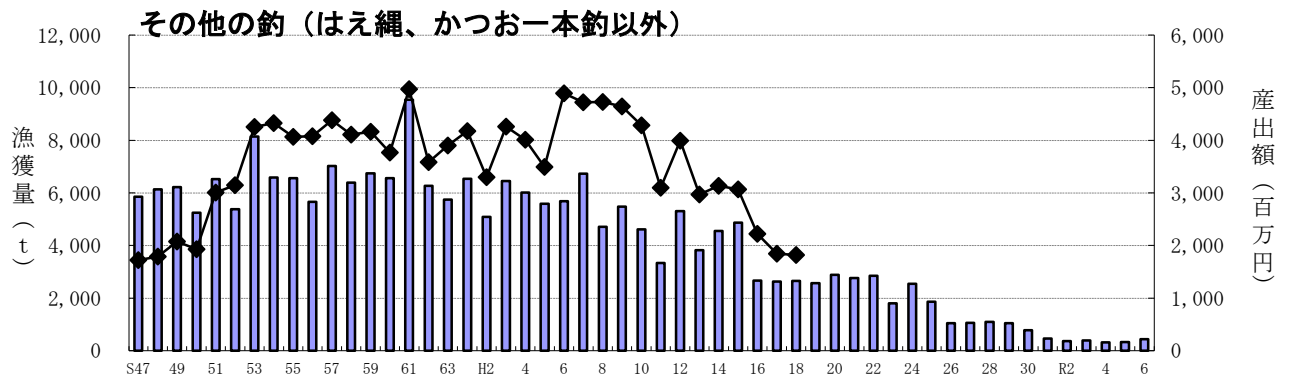


船びき網 (ひき回し・ひき寄せ)



■ 漁獲量 ◆ 産出額

※「まき網」の平成14年の数値は秘密保護のため非公表
 ※「底びき網」の令和4年の数値は秘密保護のため非公表
 ※「船びき網」について、平成14年以降「ひき寄せ船びき網」は非公表のため、「ひき回し船びき網」のみの数値
 ※平成19年より漁業種別産出額についての調査は行われていない
 ※平成29年より海面養殖業の産出額に種苗の産出額を計上しないこととなり、平成19年以降の数値は種苗の産出額が含まれないものに修正されたため、平成18年以前と平成19年以降では単純に比較できない

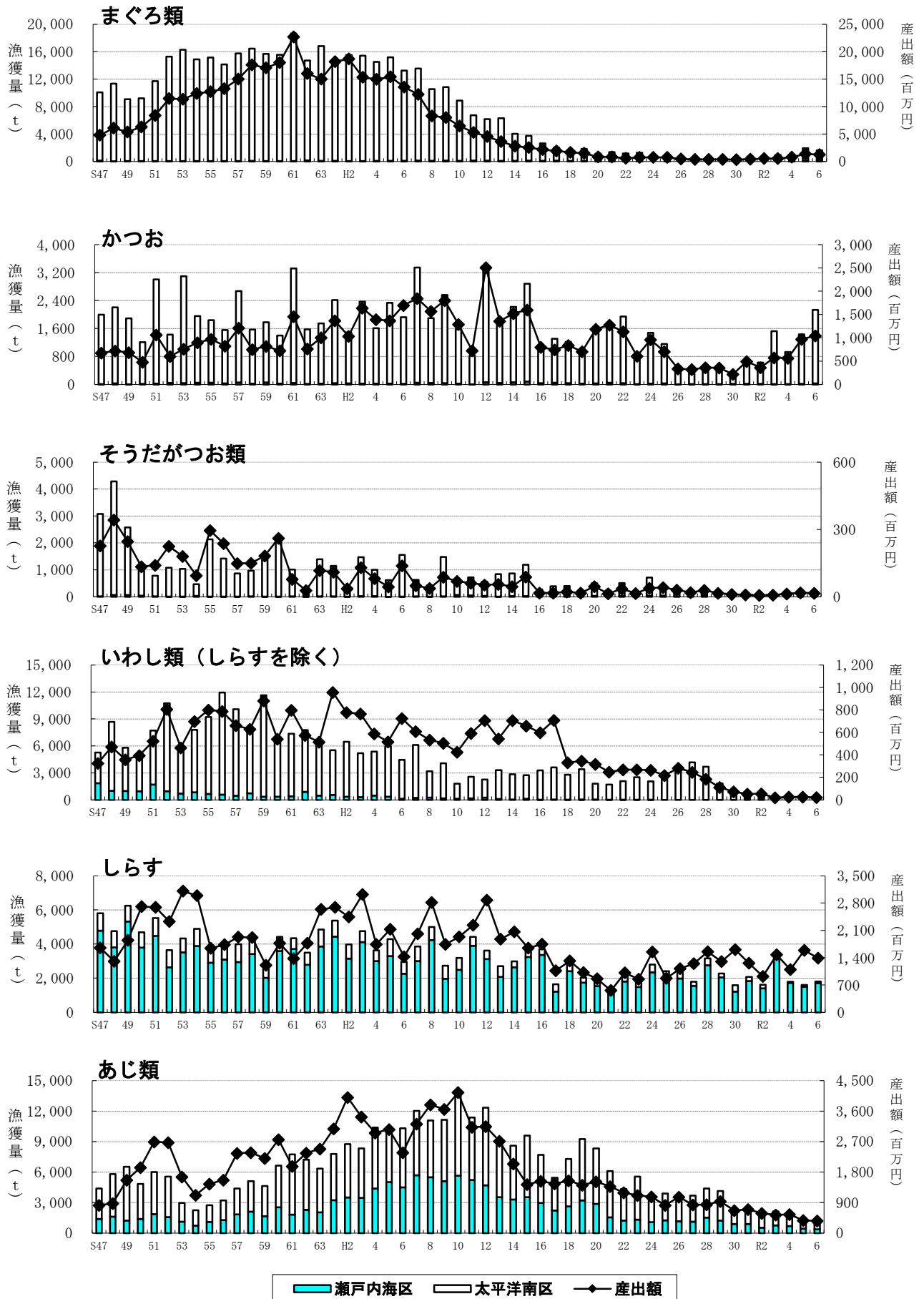


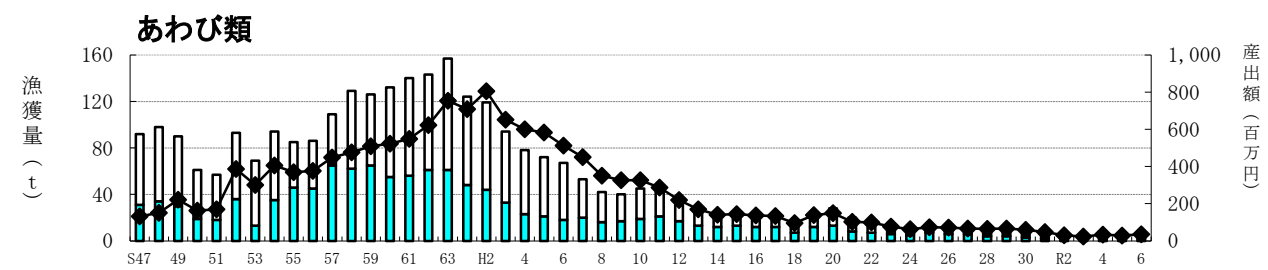
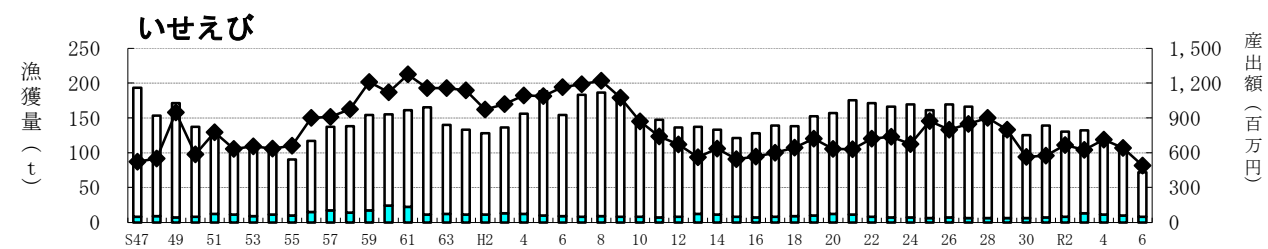
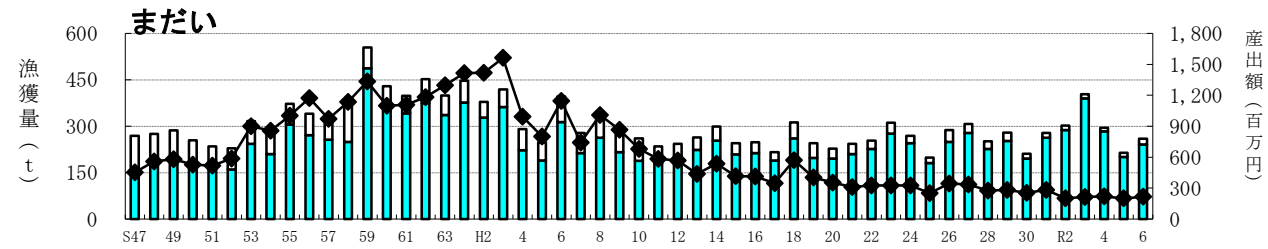
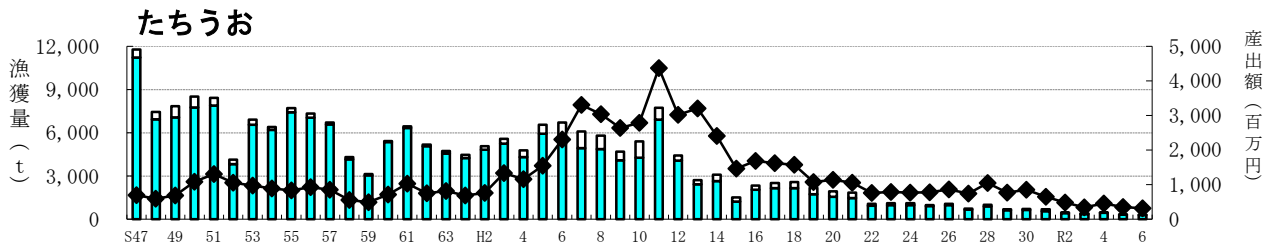
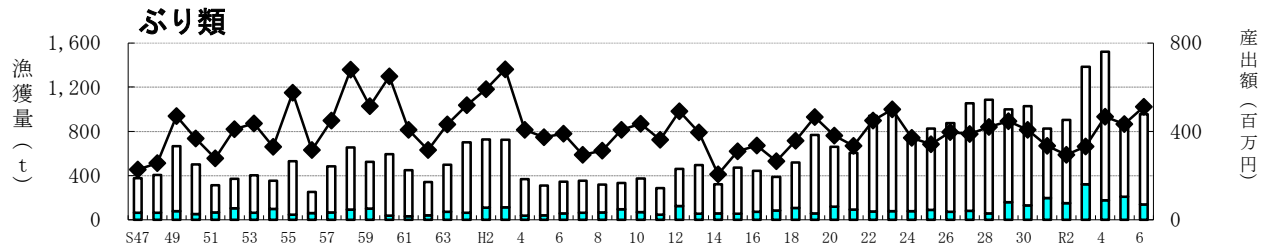
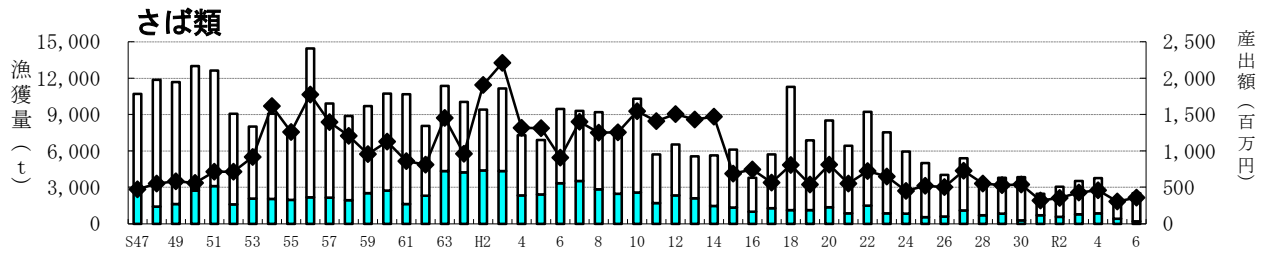
■ 漁獲量 ◆ 産出額

※「まぐろはえ縄」の平成14年から平成21年、平成28年の数値、「大型定置網」の平成14年の数値は秘密保護のため非公表

※「沿岸かつお一本釣り」の平成22年、平成28年から令和元年の数値は秘密保護のため非公表
 ※平成19年より漁業種類別産出額についての調査は行われていない

イ 主な魚種別漁獲量・産出額の推移



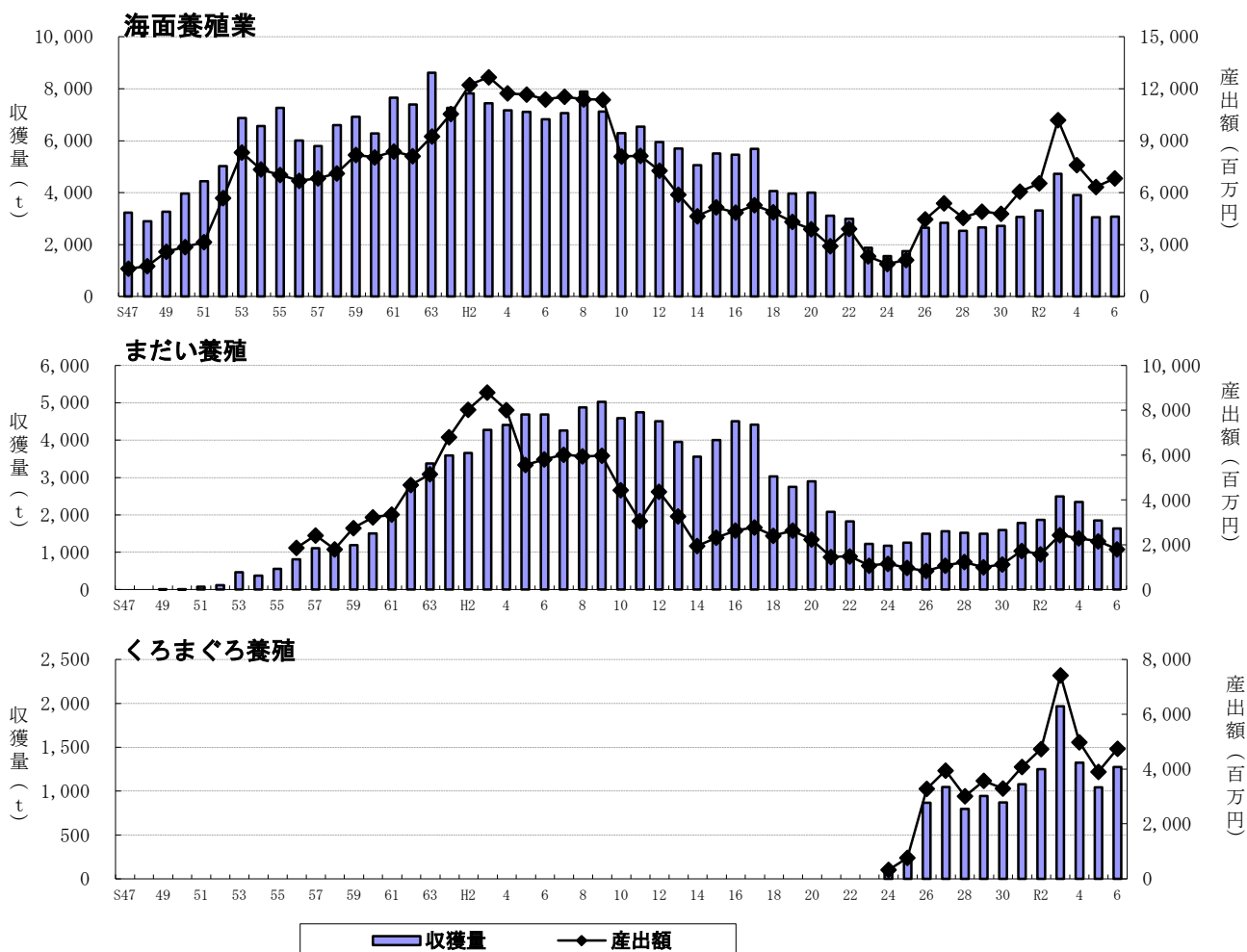


■ 瀬戸内海区 □ 太平洋南区 ◆ 産出額

(4) 海面養殖業収穫量

(収穫量：t)

年次区分 魚種	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6
ぶり類	59	43	41	51	χ	43	97	64	32	59
しまあじ	36	42	69	67	36	33	55	57	45	21
まだい	1,561	1,527	1,492	1,599	1,782	1,867	2,499	2,349	1,849	1,633
くろまぐろ	1,045	796	945	869	1,080	1,252	1,965	1,320	1,041	1,274
その他の魚類	49	40	36	41	24	22	30	33	20	27
貝類	13	10	7	χ	15	10	10	10	χ	10
くるまえび	χ	χ	χ	χ	χ	χ	-	-	χ	χ
わかめ類	χ	χ	χ	χ	69	66	χ	59	33	37
合計	2,845	2,522	2,661	2,721	3,056	3,303	4,722	3,898	3,046	3,069



※「まだい養殖」の産出額については平成5年以降、種苗養殖を除いた数値である

※平成29年より海面養殖業の産出額に種苗の産出額を計上しないこととなり、平成19年以降の数値は種苗の産出額が含まれないものに修正されたため、平成18年以前と平成19年以降では単純に比較できない

(5) 内水面漁業・養殖業生産量 (令和6年)

令和6年の内水面漁業・養殖業生産量は、前年に比べ6トン(1%)減少して618トンとなった。
 内水面漁業漁獲量は、前年に比べ1トン(13%)減少して7トンとなり、内水面養殖業収獲量は、5トン(0.8%)減少して611トンとなった。
 内水面養殖業収獲量の内訳は養殖あゆが6トン(1.0%)増加し、605トンとなった。

ア 内水面漁業漁獲量

(単位：t)

年次・水系	漁獲量							
	計	あゆ	こい	ふな	うなぎ	その他魚類	貝類	その他の水産動植物類
全国 R6	17,915	1,414	81	248	53	493	9,463	179
和歌山 H27	7	5	-	-	0	0	-	1
28	4	4	-	-	0	0	-	0
29	7	6	-	-	0	0	-	1
30	9	7	-	-	0	0	-	2
R1	8	6	-	-	0	0	-	2
2	7	5	-	-	0	0	-	2
3	10	7	-	-	0	0	-	2
4	10	8	-	-	0	0	-	2
5	8	5	-	-	0	0	-	2
6	7	5	-	-	0	0	-	2
紀の川	1	1	-	-	-	0	-	-
有田川	4	3	-	-	-	0	-	2
日高川	2	2	-	-	-	0	-	0
熊野川	-	-	-	-	-	-	-	-

注1: 主要4河川の漁獲量である。

注2: 平成18年調査より、内水面漁業の調査範囲を、主要4河川において、販売を目的として漁獲された量のみとした。
 遊漁者(レクリエーションを主な目的として水産動植物を採捕するもの)による採捕量は含まれない。

イ 内水面養殖業収獲量

(収獲量：t)

年次区分 魚種	H27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6
あゆ	984	1,039	1,034	788	584	630	580	591	599	605
ます類	χ	χ	χ	χ	χ	7	χ	χ	χ	2
うなぎ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	4
合計	991	1,054	1,045	799	596	648	604	608	616	611



海産稚あゆの受け渡し(日高町)

(6) 漁業産出額

魚種別産出額

区 分	合計	海面漁業計	魚 類					
			計	ま ぐ ろ 類				
				計	くろまぐろ	みなみまぐろ	びんなが	めばち
全国 R 6	14,784	8,894	6,174	1,280	410	107	113	340
和歌山 H 27	14,733	9,351	6,999	372	59	-	146	30
28	13,960	9,416	7,381	359	92	-	107	χ
29	13,380	8,462	6,445	362	119	-	102	30
30	12,688	7,909	6,226	326	42	-	134	43
1	13,049	6,999	5,625	387	χ	-	173	χ
R 2	12,693	6,164	4,769	514	74	-	229	46
3	16,821	6,637	5,403	519	98	-	137	42
4	14,786	7,200	5,823	790	204	-	126	80
5	14,780	8,446	7,419	1,375	180	-	609	168
和歌山 6	14,796	7,976	6,830	1,219	219	-	409	136
瀬戸内海区		3,305	2,843	116	28	-	32	10
太平洋南区		4,672	3,987	1,103	191	-	376	127

区 分	魚 類							
	さめ類	このしろ	い わ し 類					あじ類
			計	まいわし	うるめいわし	かたくちいわし	しらす	
全国 R 6	48	11	1,177	494	90	173	420	300
和歌山 H 27	23	0	1,493	102	123	20	1,247	834
28	13	χ	1,740	80	92	13	1,555	843
29	7	χ	1,412	28	71	11	1,302	935
30	5	χ	1,676	21	45	5	1,605	665
R 1	3	0	1,308	18	31	2	1,257	697
2	3	0	973	22	29	3	919	585
3	0	χ	1,493	4	11	4	1,474	537
4	2	0	1,119	2	22	2	1,093	551
5	19	0	1,614	2	21	3	1,589	378
和歌山 6	4	0	1,408	1	15	7	1,386	358
瀬戸内海区	2	0	1,235	0	0	0	1,234	158
太平洋南区	1	0	173	0	15	7	151	199



まぐろ



しらす

単位 { 全国： 億円
和歌山：100万円

魚 類											区分	
まぐろ類		かじき類					かつお類					
きはだ	その他のまぐろ類	計	まかじき	めかじき	くろかじき類	その他のかじき類	計	かつお	そうだがつお類			
303	6	73	7	53	9	4	700	683	16	全国	2024	
137	-	14	6	⋈	⋈	0	338	319	19		2015	
⋈	-	⋈	11	⋈	⋈	0	391	360	30		2016	
111	-	20	12	⋈	⋈	0	371	354	16		2017	
107	-	13	7	⋈	⋈	0	231	220	11		2018	
132	0	17	10	2	5	0	502	493	9		2019	
166	-	14	7	2	5	0	369	362	7		2020	
243	0	19	11	3	5	0	578	570	8		2021	
379	0	18	9	5	4	0	573	561	13		2022	
418	-	34	10	10	14	0	990	972	18		2023	
455	-	40	8	12	19	0	1,061	1,045	16		2024	
46	-	3	1	1	2	0	22	19	3	瀬戸内海区		
409	-	36	7	12	18	0	1,038	1,026	13	太平洋南区		

魚 類											区分	
あじ類		さば類	さんま	ぶり類	ひらめ	かれい類	にぎす類	あなご類	たちうお			
まあじ	むろあじ類											
271	29	361	116	309	69	135	7	27	51	全国	2024	
435	399	727	8	388	50	86	-	4	738		2015	
364	479	551	⋈	420	56	78	-	⋈	1,049		2016	
704	231	529	2	446	56	43	-	⋈	764		2017	
471	194	536	⋈	407	71	21	-	⋈	847		2018	
439	258	317	2	335	55	44	-	1	647		2019	
430	155	354	0	294	43	35	-	1	479		2020	
406	131	427	0	332	38	19	-	⋈	340		2021	
443	108	458	0	466	42	15	-	0	456		2022	
256	121	304	0	433	50	12	-	0	346		2023	
278	80	358	-	511	59	7	-	0	319		2024	
148	11	39	-	63	21	7	-	0	315	瀬戸内海区		
130	69	318	-	448	37	0	-	0	5	太平洋南区		



かつお



たちうお

魚種別産出額（つづき）

区 分	魚 類										
	計	た い 類 ^{※1}					いさき	さわら類	すずき類	いかなご	あまだい類
		まだい	ちだい	きだい	くろだい	へだい					
全国 R 6	141	113	5	13	8	2	28	89	28	18	30
和歌山 H 27	428	334	77		18		160	302	10	0	19
	28	349	275	57	17		167	291	8	-	16
	29	359	282	60	17		140	131	10	-	16
	30	339	255	58		25		114	157	9	0
	R 1	368	281	38	24	18	7	120	129	9	-
2	248	202	2	2	10	4	115	180	9	-	
3	248	215	19	6	7	3	86	270	6	-	
4	256	220	16	6	7	7	100	277	8	0	
5	239	200	17	9	10	2	123	392	11	-	
和歌山 6	254	216	16	8	10	4	138	308	9	-	189
瀬戸内海区	232	199	16	7	10	3	89	264	4	-	164
太平洋南区	22	17	1	1	0	1	49	43	5	-	25

区 分	貝 類				い か 類			たご類	うに類
	あわび類	さざえ	あさり類	その他の貝類	計	するめいか	その他のいか類 ^{※4}		
全国 R 6	47	31	35	142	452	181	237	261	164
和歌山 H 27	67	14	-	84	263	24	239	43	9
	28	65	18	-	113	27	261	37	9
	29	66	13	-	98	30	245	39	13
	30	60	13	-	74	194	38	156	46
	R 1	48	14	-	62	198	16	182	42
2	31	6	-	57	195	32	163	23	5
3	24	4	-	66	182	49	133	21	6
4	34	6	-	83	178	25	152	35	9
5	28	4	-	64	167	22	147	31	16
和歌山 6	36	8	-	70	223	26	197	34	6
瀬戸内海区	30	8	-	4	165	-	165	33	3
太平洋南区	6	0	-	66	57	26	31	1	3



まだい



いさき

単位 { 全国：億円
和歌山：100万円

魚類		えび類				かに類			貝類	区分
ふぐ類	その他の魚類 ^{※2}	計	いせえび	くるまえび	その他のえび類	計	がざみ類	その他のかに類	計	
34	602 ^{※3}	237	53	10	174	312	19	114	947	全国 2024
58	946	986	847	2	137	7	3	4	164	2015
48	978	1,024	900	2	122	6	3	3	195	2016
46	794	910	797	1	113	6	3	3	177	2017
39	748	651	562	1	88	5	2	3	147	2018
37	634	671	575	0	96	8	5	2	124	2019
23	497	713	664	0	49	6	4	2	94	2020
23	444	668	625	0	43	4	2	2	94	2021
20	564	785	713	1	70	8	3	5	123	2022
20	640	708	640	1	67	6	3	3	97	2023
26	564	547	489	0	59	5	2	3	114	2024
15	312	106	54	0	52	1	1	0	42	瀬戸内海区
10	252	441	434	-	7	4	1	3	72	太平洋南区

海産ほ乳類	なまこ類 ^{※6}	その他の水産動物 ^{※6}	海藻類 ^{※8}	海面養殖 ^{※9}						区分
				計	ぶり類	しまあじ	まだい	くろまぐろ	その他の海面養殖	
2 ^{※5}	124	56 ^{※7}	162	5,891	1,426	94	775	594	3,002	全国 2024
χ	χ		148	5,382	60	60	1,070	3,951	241	2015
69	216		190	4,544	42	73	1,228	3,010	191	2016
64	204		330	4,918	39	120	992	3,571	196	2017
35	323		262	4,779	49	115	1,133	3,286	196	2018
40	15	149	121	6,050	χ	63	1,731	4,081	χ	2019
29	14	229	87	6,529	43	54	1,580	4,731	121	2020
34	11	123	93	10,184	91	89	2,429	7,429	146	2021
31	14	90	105	7,586	63	92	2,284	4,989	122	2022
40	16	94	131	6,334	51	79	2,160	3,904	140	2023
30	18	0	169	6,820	93	37	1,798	4,746	146	2024
-	17	-	95							瀬戸内海区
30	2	0	75							太平洋南区



いせえび

- ※1 令和元年調査より「ちだい・きだい」が細分化され、「ちだい」「きだい」に、「くろだい・へだい」が細分化され、「くろだい」「へだい」となった。
- ※2 その他の魚類には、めぬけ類、にべ・ぐち類、えそ類、いぼだい、はも、えい類、しいら類、とびうお類、ぼら類を含む。
- ※3 全国のその他の魚類は、たら類、ほっけ、きちじ、はたはたを含む。
- ※4 その他のいか類は、こういか類を含む。
- ※5 全国の海産ほ乳類は、捕鯨業を含む。
- ※6 令和元年調査より「その他の水産動物類」から、「なまこ類」が分離された。
- ※7 全国のその他の水産動物類は、おきあみ類を含む。
- ※8 海藻類は、ひじき、わかめ類、てんぐさを含む。
- ※9 令和元年調査から大海区別の公表が廃止された。

4 水産加工

令和5年の水産加工実経営体数は123経営体で、前回調査(平成30年(2018年漁業センサス))に比べて、15経営体(11%)減少した。

令和6年の水産加工品の生産量について、煮干し品のうち「しらす干し」の生産量は4,811トンで全国(主産県)順位1位(シェア22.7%)、塩干品のうち「さんま」の生産量は172トンで全国(主産県)順位3位(シェア10.0%)となった。



しらすの加工(有田市)



あかもくの加工(由良町)

(1) 水産加工品目別経営体数

年次 品目	H10	15	20	25	30	R5
実経営体数	218	197	175	157	138	123
ねり製品 (かまぼこ類)	42	35	30	23	19	17
生鮮冷凍水産物	17	25	16	4	3	14
冷凍食品	4	10	5	4	3	3
素干し品	12	31	13	2	3	6
塩干品	75	82	61	38	29	38
煮干し品	77	68	50	42	40	41
塩蔵品	4	18	5	1	-	1
節製品	45	33	28	17	14	13
その他の 水産加工品	38 +χ	40	47	22	23	19
焼・味付けのり	5	5	4	4	4	4

※平成18年より水産加工品目別経営体数については、調査対象から除外された。

※平成20年以降は、「漁業センサス」流通加工業における主とする加工種類別工場数より

(2) 水産加工品目別生産量

(単位：t)

年次	※1 合計	水産物						
		ねり製品 計	生鮮 計	まぐろ類	かつお類	いわし類	ま あ じ・ む ろ あ じ類	さ ば類
全国 R 6		408,262	885,721	12,178	20,180	338,364	17,979	170,434
和歌山 H27	15,583	1,760	1,624	1,083	×	×	3	117
28	15,892	1,726	1,365	691	×	9	9	113
29	15,368	1,734	1,800	930	×	7	×	126
30	18,662	1,779	724	158	—	×	×	×
R 1	15,917	1,318	499	121	×	×	×	×
2	…	…	…	…	…	…	…	…
3	…	…	…	…	…	…	…	…
4	…	…	…	…	…	…	…	…
5	…	×	260	8	×	×	25	20
6	…	…	…	…	…	…	…	…

年次	生鮮冷凍水産物(つづき)				冷凍食品			素干し品
	さんま	いか類	その他の魚類・ 水産動物類	すり身	計	魚介類	その他	計
全国 R 6	17,367	9,203	114,043	26,295	251,715	139,445	128,318	5,099
和歌山 H27	—	187	225	×	989	614	375	69
28	×	191	×	—	1,037	663	374	52
29	×	182	×	—	×	×	430	33
30	×	×	×	—	1,369	820	549	30
R 1	—	×	×	—	1,351	855	496	28
2	…	…	…	…	…	…	…	24
3	…	…	…	…	…	…	…	…
4	…	…	…	…	…	…	…	…
5	30	—	6	—	1,401	986	415	11
6	…	…	…	…	…	…	…	…

年次	素干し品			塩干品				
	するめいか	いわし	その他	計	いわし	あ じ さ ん ま	さ ば	計
全国 R 6	1,174	272	3,653	89,579	7,276	16,659	1,706	9,469
和歌山 H27	47	×	×	2,085	189	573	992	66
28	29	×	×	1,928	155	514	948	63
29	27	×	×	1,816	127	503	894	65
30	26	×	×	1,544	114	406	791	62
R 1	22	×	×	1,513	123	385	753	60
2	…	…	…	…	…	…	741	…
3	…	…	…	…	…	…	304	…
4	…	…	…	…	…	…	271	…
5	×	—	×	587	55	125	170	85
6	…	…	…	…	…	…	172	…



塩干品・煮干し品

- ※1 「焼・味付のり」を除く。
全国値については、食用加工品と生鮮冷凍水産物の生産量の合計である。
和歌山県の数値については、平成21年、平成25年から令和元年のくん製品、平成21年のねり製品、平成25年の塩蔵品、平成29年の冷凍食品を除く。
令和2年調査より主産県調査となったことから、主産県以外の都道府県の生産量は「…」となっている。
 - ※2 平成30年数値より、「その他の食用加工品」の品目は、いか塩辛、水産物漬物、こんぶつくだ煮、乾燥・焙焼・揚げ加工品(いか製品)、その他となった。
- 注 「その他」は統計上の「その他」から引用。

(単位：t)

年次	塩干品(つづき)		煮 干 し 品				塩 蔵 品	
	そ の 他	計	い わ し	しらす干し	いかなご・ こうなご	そ の 他	計	い わ し
全 国 R 6	19,228	43,982	17,107	21,235	17	1,209	130,574	387
和歌山 H27	265	3,556	7	3,541	2	6	371	—
28	248	3,917	8	3,902	1	6	332	—
29	227	4,042	7	4,027	1	7	305	—
30	×	3,892	×	3,878	4	×	283	×
R 1	×	3,693	×	3,644	3	×	281	—
2	…	…	…	3,257	…	…	…	…
3	…	…	…	3,292	…	…	…	…
4	…	…	…	3,227	…	…	…	…
5	118	4,270	1,672	4,269	1	…	×	×
6	…	…	…	4,811	…	…	…	…

年次	塩 蔵 品 (つづき)			節 製 品				
	さ ば	さ ん ま	そ の 他	計	か つ お 節	か な ま り お 節	さ ば 節	そ の 他 の 類
全 国 R 6	19,618	610	30,350	68,638	26,493	834	8,092	7,608
和歌山 H27	×	—	×	1,964	35	28	1,251	587
28	×	—	×	1,785	34	22	1,153	513
29	×	—	×	1,359	×	21	850	×
30	×	—	×	1,743	37	38	980	622
R 1	×	—	11	394	—	32	—	326
2	…	…	…	…	…	…	…	…
3	…	…	…	…	…	…	…	…
4	…	…	…	…	…	…	…	…
5	…	…	…	281	…	×	…	×
6	…	…	…	…	…	…	…	…

年次	節製品(つづき)		そ の 他 の 食 用 加 工 品※2		く ん 製 品	焼・味付のり (千 枚)
	け ず り 節	計	水 産 物 つ く だ 煮	そ の 他		
全 国 R 6	25,611	284,241	22,844	201,448	3,515	6,121,041
和歌山 H27	63	3,182	58	3,124	×	15,488
28	63	3,769	50	3,719	×	15,531
29	59	4,282	54	4,228	×	15,964
30	66	7,300	×	7,289	×	16,450
R 1	36	6,844	×	6,836	×	16,537
2	…	…	…	6,233	…	…
3	…	…	…	7,058	…	…
4	…	…	…	6,914	…	…
5	34	5,984	×	×	×	182
6	…	…	…	×	…	…



しらす干し



まぐろの缶詰

II 漁業振興施策

漁業振興施策

漁業の担い手確保、漁業経営の安定・合理化、漁村環境の整備を推進するため、令和7年度に実施した主要な事業は下記のとおりである。

(1) 次代につなぐ漁村づくり支援事業

新規漁業者の確保・育成に繋げるため、市町が実施する漁業研修、初期投資及び資格取得の支援を7市町8地区において合計事業費3,131万円で実施した。

(2) 沿岸漁業の再生を目指した漁場整備事業

あわび、ひじき等の磯根漁業の回復を図るため、藻場造成等を6市町において合計事業費1,909万円で実施した。

(3) 水産基盤整備事業等（漁場整備）

かつお・まぐろ類を対象とする漁業の漁場造成や操業効率化を図るため、表層型浮魚礁の設置事業を1地区において、2億3,214万円（うち次年度繰越2億2,749万円）、沿岸漁場の生産力回復を図る堆積物除去事業を1地区(2市)において940万円、魚礁設置事業を1地区(1市)において2,948万円で実施した。

(4) 水産基盤整備事業等（漁港整備）

漁港の機能強化、漁村の環境整備を推進するため、漁港整備関係事業を合計事業費30億1,084万円で実施した。

(5) 栽培漁業推進事業等

主要水産資源の増殖を図るため、ひらめ22.1万尾、いさき17.0万尾、くえ4.9万尾、きじはた4.2万尾、あわび類21.2万個を沿岸各地に種苗放流した。

(6) 内水面漁業振興対策事業

内水面漁業の振興を図るため、あゆ45.6トン、あまご63.7万尾の種苗放流を実施するとともに、主要資源であるあゆの自然増殖を促進する産卵場造成事業を実施した。

(7) 金融対策事業

漁業者の設備投資や経営改善を円滑に推進するため、漁業近代化資金について12件、融資額1億7,410万円に対する利子補給を承認した。

(1) 次代につなぐ漁村づくり支援事業

区分	年次	R1	2	3	4	5	6	7
研修受講者数（人）		5	9	6	8	10	7	13
初期投資支援（件数）		-	-	-	-	-	2	1
資格取得支援（件数）		-	-	-	-	-	-	5
総事業費（千円）		3,829	11,553	14,081	15,509	16,306	23,502	31,313

注：初期投資支援はR6、資格取得支援はR7から実施

(2) 沿岸漁業の再生を目指した漁場整備事業

令和7年度沿岸漁業の再生を目指した漁場整備事業

事業主体	事業内容	事業実施主体	工種	事業費 (千円)
田辺市	漁場環境の改善	和歌山南漁協	海底耕耘	1,572
	海藻種苗設置	新庄漁協	海底耕耘	418
	ひろめ・ひじき場の造成	新庄漁協	母藻移植、食害生物駆除	1,067
白浜町	ひろめ・くろめ・ひじき・てんぐさ場の造成	白浜町	母藻移植	1,271
串本町	かじめ場の造成	串本町	海藻種苗設置等	2,500
	かじめ場の造成	串本町	海藻種苗設置	1,800
	ひじき場の造成	串本町	磯掃除	300
那智勝浦町	かじめ場の造成	那智勝浦町水産振興会	海藻種苗設置	3,000
	かじめ場の造成	那智勝浦町水産振興会	海藻種苗設置	3,000
	あまも・がらも場の造成	那智勝浦町水産振興会	母藻移植等	1,500
太地町	ひろめ場の造成	太地町	海藻種苗設置	443
新宮市	かじめ場の造成	新宮市	海藻種苗設置	2,216
合計				19,087

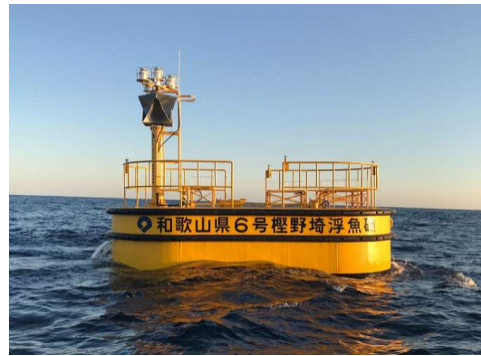
(3) 水産基盤整備事業等（漁場整備）

令和7年度水産環境整備事業等

事業名	工種	地区名	事業主体	事業内容	事業費 (千円)
水産環境整備事業	表層型浮魚礁製作	和歌山熊野灘	和歌山県	表層型浮魚礁製作	232,140 一部次年度繰越
水産物供給基盤整備事業	沈設魚礁設置	和歌山	和歌山市	魚礁製作沈設28基	29,480
水域環境保全創造事業	堆積物除去	和歌山北部	和歌山市	掃海 3.6km ²	4,700
			有田市	掃海 4.0km ²	4,700
合計					271,020



かじめ場の造成(種苗設置後の生育調査)



表層型浮魚礁



ひじき場の造成(磯掃除)



堆積物除去

漁場整備事業実施状況

区 分	事 業 名	件数	事業費(千円)	備 考
第1次沿整 (S51~56)	並型魚礁設置事業	29	180,600	
	大型魚礁設置事業	4	118,090	
	人工礁漁場造成事業	1	460,600	
	幼稚仔保育場造成事業	2	130,000	
	大規模増殖場開発事業	1	400,000	
	漁場造成事業	1	328,740	
	浅海漁場開発事業	1	860,000	沿構から継続
	計	39	2,478,030	
第2次沿整 (S57~62)	並型魚礁設置事業	22	164,190	
	大型魚礁設置事業	4	129,219	
	人工礁漁場造成事業	2	621,450	
	幼稚仔保育場造成事業	1	34,190	第1次沿整から継続1件
	小規模増殖場造成事業	4	613,930	
	大規模増殖場造成事業	1	337,000	
	海域礁設置事業	3	1,257,820	
	磯根漁場造成事業	4	848,300	
	計	41	4,006,099	
第3次沿整 (S63~H5)	並型魚礁設置事業	32	322,892	
	大型魚礁設置事業	8	432,870	
	人工礁漁場造成事業	3	781,600	第2次沿整から継続1件
	地先型増殖場造成事業	9	1,191,600	
	広域型増殖場造成事業	2	246,200	
	小規模増殖場造成事業	1	39,210	第2次沿整から継続1件
	大規模増殖場造成事業	1	153,058	第2次沿整から継続1件
	海域礁設置事業	2	808,000	第2次沿整から継続2件
	磯根漁場造成事業	3	472,780	第2次沿整から継続3件
	小規模漁場保全事業	1	10,000	
	計	62	4,458,210	
第4次沿整 (H6~13)	並型魚礁設置事業	20	382,880	
	大型魚礁設置事業	10	525,652	
	人工礁漁場造成事業	5	1,999,491	第3次沿整から継続2件
	地先型増殖場造成事業	12	792,790	第3次沿整から継続2件
	広域型増殖場造成事業	1	65,050	
	小規模漁場保全事業	8	80,000	
	大規模漁場保全事業	1	305,000	
	計	57	4,150,863	

区 分	事 業 名	件数	事業費(千円)	備 考
水産基盤整備 (H14~R7)	広域漁場整備事業	2	447,589	第4次沿整から継続1件
	漁港漁場機能高度化事業	4	222,966	
	漁港漁場機能高度化統合補助事業	3	113,300	第4次沿整から継続1件
	水域環境保全創造事業	25	392,822	
	漁村再生交付金	8	398,267	
	地域水産物供給基盤整備事業	17	684,515	
	水産環境整備事業	9	1,813,819	
	計	68	4,073,278	

(4) 水産基盤整備事業等（漁港整備）

令和7年度漁港関係整備事業

事業名	港数	事業費（千円）	
漁港整備事業	水産流通基盤整備事業	2	773,500
	水産物供給基盤機能保全事業	10	412,196
	水産生産基盤整備事業	7	1,123,450
	漁港施設機能強化事業	3	260,360
	漁港機能増進事業	0	0
	漁村再生交付金	1	205,782
	計	23	2,775,288
漁村整備事業	3	131,766	
海岸整備事業	海岸メンテナンス事業	2	29,080
	高潮対策事業	0	0
	津波・高潮危機管理対策事業	1	26,250
	計	3	55,330
漁港維持修繕事業	5	48,460	
合計	34	3,010,844	

漁港関係整備事業の概要

事業名	事業の内容	整備できる施設
水産流通基盤整備事業	流通拠点漁港において、漁港施設の新設、改良を行う事業	防波堤、護岸、航路、泊地、物揚場、船揚場、道路、用地等
水産物供給基盤機能保全事業	漁港施設の既存ストックの老朽化対策を行う事業	同上
水産生産基盤整備事業	生産拠点漁港等において、漁港施設の新設、改良を行う事業	同上
漁港施設機能強化事業	漁港の既存施設の耐震診断・改良を行う事業	防波堤、護岸、物揚場、岸壁、道路、用地等
漁港機能増進事業	就労環境の改善、安全性の向上及び漁港施設の有効活用等に資する施設の整備を行う事業	岸壁等の屋根、防潮堤の改良、港内の増養殖施設等
漁村整備事業	漁村インフラ（漁業集落環境施設、漁港環境整備施設等）の強靱化等を推進する事業	漁業集落道、上下水道、緑地、広場、防災安全施設等
海岸メンテナンス事業	海岸保全施設の老朽化対策、施設機能の向上などを計画的かつ集中的に推進する事業	堤防、護岸、離岸堤等
高潮対策事業	過去の高潮・波浪・津波等の実態や背後地状況等を勘案し海岸保全施設の新設・改良を行う事業	堤防、護岸、避難誘導灯等
津波・高潮危機管理対策事業	津波又は高潮からの避難を促進するため等の総合的な施策を実施する事業	堤防、護岸、避難誘導灯等
海岸環境整備事業	海岸保全施設の整備に併せて、豊かで潤いのある海岸環境の整備を行う事業	緩傾斜護岸、養浜、緑地、広場等
漁港維持修繕事業	漁港施設の小規模な維持修繕を行う事業	防波堤、護岸、航路、泊地、物揚場、船揚場、道路、用地等

(5) 栽培漁業推進事業等

放流実績

(単位：千尾・千個)

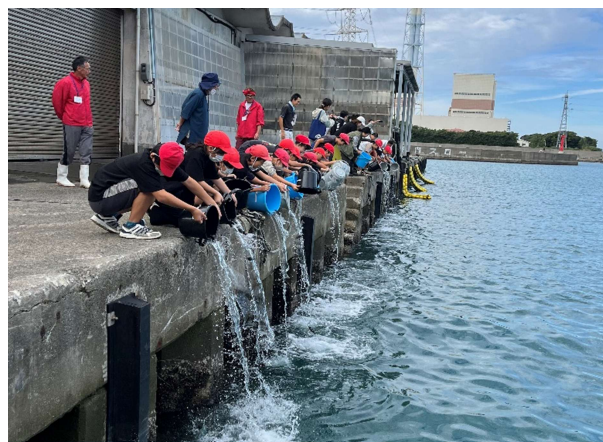
魚種 \ 年度	H28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7
ま だ い	272	265	225	-	-	-	-	-	-	-
ひ ら め	328	208	389	251	173	202	194	205	165	221
い さ き	600	593	279	197	53	52	69	142	139	170
あ わ び 類	474	504	246	389	268	226	199	200	200	212
く え	66	55	23	56	56	40	50	40	49	49
か さ ご	-	77	43	83	20	-	-	-	-	-
き じ は た	-	-	-	-	-	-	-	-	29	42



くえ種苗の腹鰭抜去



あわび類稚貝への給餌体験



くえ稚魚の放流体験



いさき稚魚の放流体験

(6)内水面漁業振興対策事業

ア 種苗放流事業実施状況

魚種	年度	H28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7
あゆ(kg)		35,483	45,187	47,970	47,953	46,997	40,858	51,509	37,718	39,555	45,563
あまご(千尾)		436	508	499	624	671	602	691	601	355	637

イ あゆ産卵場造成事業実施状況

(上段：造成面積 (m²)，下段：親魚放流量)

漁協	年度	H28	29	30	R1	2	3	4	5	6	7
紀ノ川		30,000	30,000	30,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	11,726	13,700
		(1,500kg)	(250kg)	(50kg)				(500kg)	(300kg)	(300kg)	(300kg)
有田川		1,600	1,600	1,600	1,600	1,750	2,000	2,800	2,000	2,650	2,350
日高川		400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
		(1,000kg)	(1,037kg)	(991kg)	(1,539kg)	(2,423kg)	(2,567kg)	(500kg)	(500kg)	(500kg)	(500kg)
富田川		2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400
		(200kg)	(250kg)	(250kg)	(250kg)	(210kg)	(210kg)	(210kg)	(170kg)	(96kg)	(96kg)
日置川		3,000	3,000	-	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
		(250kg)	(250kg)		(250kg)	(250kg)	(250kg)	(250kg)	(100kg)	(200kg)	(150kg)
古座川		-	-	-	10,900	-	-	-	-	-	-
					(250kg)						
計		37,400	37,400	34,400	28,300	17,550	17,800	18,600	17,800	20,176	21,850
		(2,950kg)	(1,787kg)	(1,291kg)	(2,289kg)	(2,883kg)	(3,027kg)	(1,460kg)	(1,070kg)	(1,096kg)	(1,046kg)

ウ 内水面漁業振興対策施設整備事業実施状況

実施年度	事業主体	事業内容	事業費(千円)
S57	日高川漁協	あゆ種苗生産供給施設 飼育施設 1,482m ² 管理施設 154.5m ²	160,700
S60	日高川漁協	あゆ種苗中間育成施設 中間育成水槽 4面 給配水施設 電気設備	31,246
H7	日高川漁協	あゆ種苗生産供給施設 飼育棟 978m ² 機械棟 35m ²	148,452
H11	日高川漁協	あまご種苗生産供給施設 飼育棟 151.5m ² 飼育水槽 23個 魚病防疫検査施設 検査棟 107m ² 生物実験機器一式	78,138
H17	日高川漁協	海水取水施設 取水井戸 300mm×15m 取水槽 9.0m ³ 取水ポンプ 濾過装置 車輛等消毒防疫施設 消毒ゲート設備、防風壁、靴替え室、場内器具等消毒通路	6,688
H23	日高川漁協	水産物加工処理施設 1F 219m ² 2F 129m ² 加工場、冷凍庫、冷風乾燥機、商品開発・研修室	104,680

(7) 金融対策事業

令和7年度貸付実績

(単位：千円)

	漁業近代化資金	漁船建造等	その他個人施設	共同利用施設	漁業振興資金	経営改善			生活改善	青年漁業者養成確保	合計
						省力化機器	省エネ機器	その他			
件数		9	1	2							12
金額		149,200	8,900	16,000							174,100

主要制度資金の貸付実績

(単位：千円)

年度	漁業近代化資金		漁業近代化資金 (漁業振興資金のみ)		沿岸漁業改善資金	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
H17	38	241,290	23	129,000	7	34,926
18	8	26,530			5	12,868
19	37	115,960	25	39,200	4	4,350
20	76	327,750	64	152,700	4	2,340
21	16	231,070			3	1,759
22	10	107,480			2	8,800
23	21	422,550	8	232,000	1	930
24	8	43,300			1	20,000
25	105	322,320	85	159,010	2	5,200
26	61	264,960	39	57,490	4	17,470
27	22	82,240	7	26,000	3	2,187
28	23	76,530	4	5,550	1	1,080
29	27	256,560			0	0
30	35	345,380			0	0
R1	23	317,331			0	0
2	72	314,893	63	198,500	0	0
3	24	629,396			1	4,675
4	12	122,950			0	0
5	23	187,780	7	18,600	1	2,013
6	8	99,720			0	0
7	12	174,100			0	0

※平成17年度から漁業近代化資金には漁業振興資金を含む

(8) 和歌山一番星アワード

和歌山県内でつくられた加工食品や工芸品・生活雑貨などの中から、「共感できるストーリー」「独自のこだわり」「未来への可能性」これらを基準に、特に優れた県産品を選び抜いて認定。



紀州 梅真鯛梅
「第1回和歌山一番星アワード」
グランプリ受賞

近大キャビア
「第1回和歌山一番星アワード」
審査員特別賞受賞

水産加工品

令和7年度（第1回）

紀州南高梅ひつまぶし

紀州 梅真鯛梅

紀州あせ葉寿司（鯛）

近大キャビア

さんま姿寿司



紀州あせ葉寿司（鯛） 紀州南高梅ひつまぶし さんま姿寿司

(9) 魚食普及・漁業体験交流活動

漁協女性部や県漁連、漁業士連絡協議会、各漁協、市町などが連携して実践



「魚の骨を知って楽しくおいしく食べよう」出張講座



くじら企画展



漁協女性部による郷土料理の提供

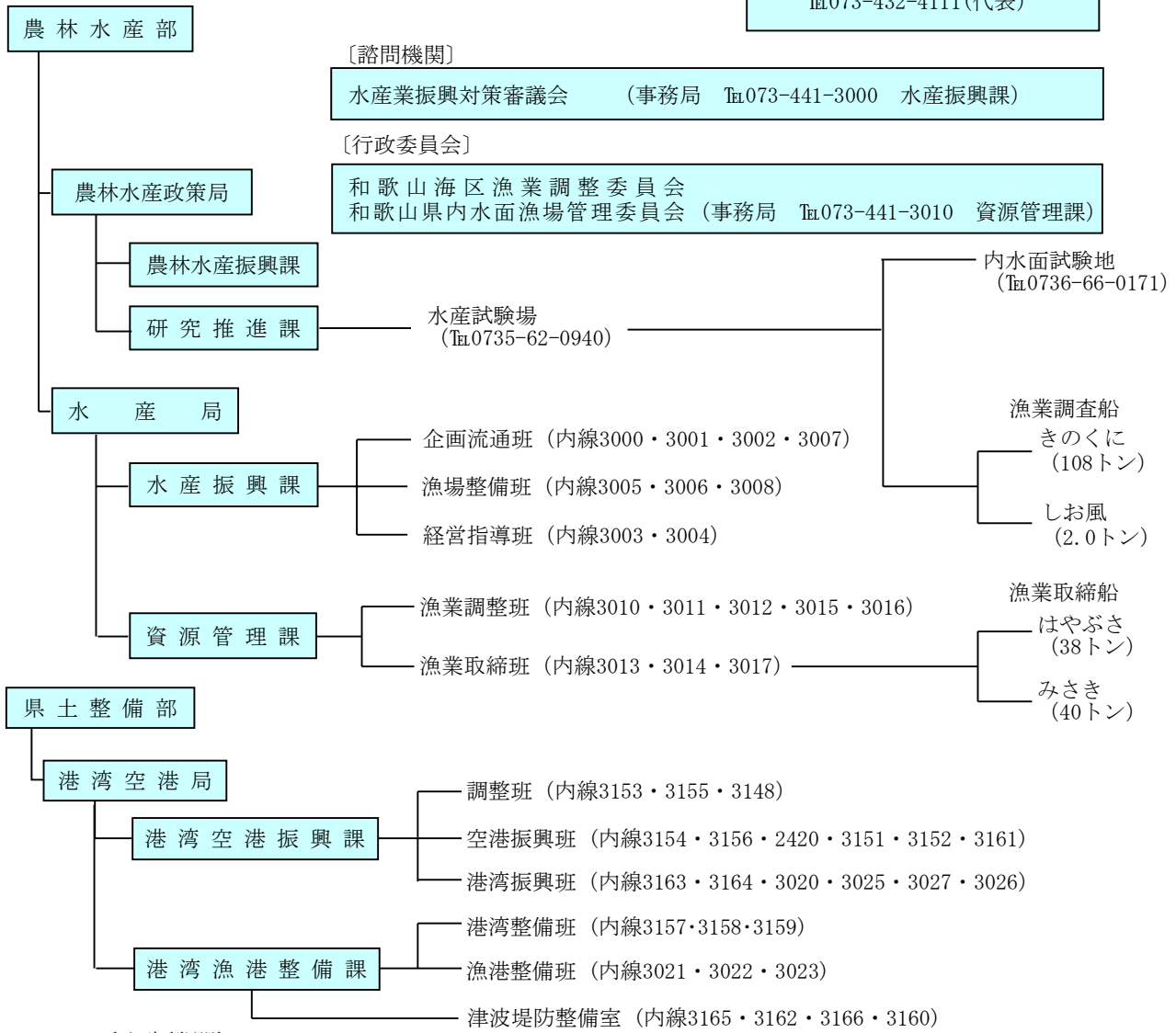


漁業士連絡協議会による魚食普及活動

III 組 織 等

(1) 和歌山県水産行政機構

〒640-8585 和歌山県農林水産部
Tel.073-432-4111(代表)



[出先機関]

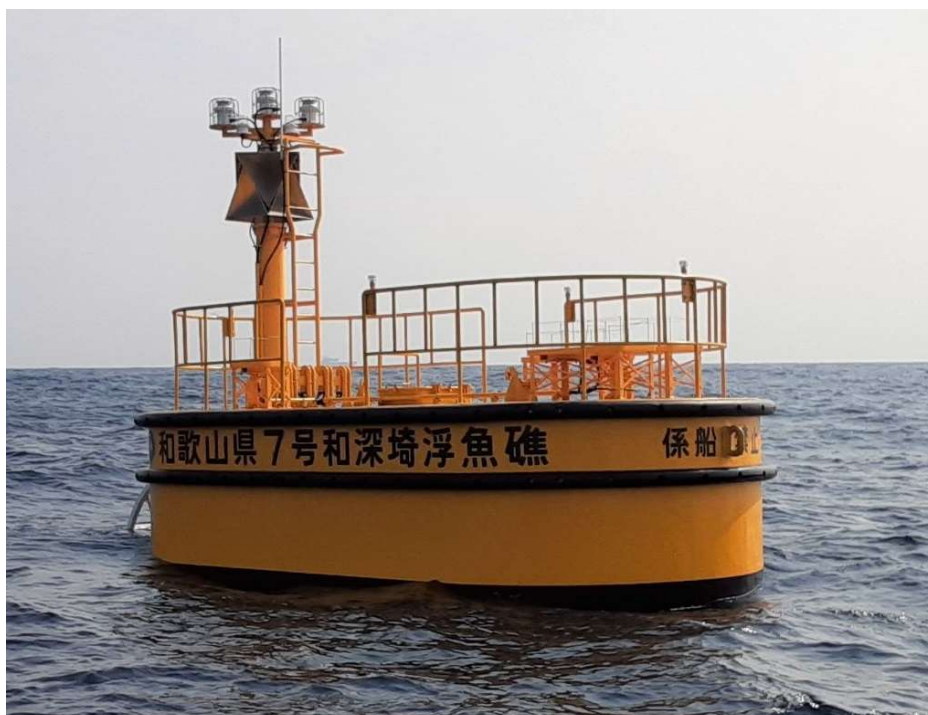
海草振興局	農業水産振興課	振興グループ	Tel.073-441-3385
有田振興局	農業水産振興課	振興グループ	Tel.0737-64-1273
	管理保全課	管理グループ、保全グループ	Tel.0737-64-1284
	工務課	河港グループ	Tel.0737-64-1272
日高振興局	農業水産振興課	振興グループ	Tel.0738-24-2946
	管理保全課	管理グループ、保全グループ	Tel.0738-24-2931
	河港課	港湾・漁港グループ	Tel.0738-24-2968
西牟婁振興局	農業水産振興課	振興グループ	Tel.0739-22-1443
	管理保全課	管理グループ、保全グループ	Tel.0739-26-7949
	工務課	河港グループ	Tel.0739-26-7925
東牟婁振興局	農業水産振興課	振興グループ	Tel.0735-29-2011
	串本建設部管理保全課	管理グループ、保全グループ	Tel.0735-62-0755
	串本建設部工務課	河港グループ	Tel.0735-62-0755
	新宮建設部管理保全課	管理グループ、保全グループ	Tel.0735-21-9654
	新宮建設部工務課	港湾・漁港グループ	Tel.0735-21-9625
那賀振興局	農業水産振興課	振興グループ	Tel.0736-61-0025
伊都振興局	農業水産振興課	振興グループ	Tel.0736-33-4930
和歌山下津港湾事務所	総務管理課・工務課		Tel.073-431-7266

(公財) 和歌山県栽培漁業協会 (事務局 Tel.073-459-1225)
 (北部栽培漁業センター ")
 (南部栽培漁業センター Tel.0735-67-7770)

(2) 水産関係予算（当初予算）

（単位：千円）

科目		年度	H29	30	R1	2	3	4	5	6	7	8
農林水産部	水産業総務費		474,717	475,153	475,683	475,065	474,452	456,383	460,371	451,279	474,709	374,315
	水産業振興費		101,457	107,508	122,565	148,793	159,913	141,544	148,622	136,898	162,743	209,325
	水産業協同組合指導費		7,757	1,683	1,136	1,113	1,035	963	896	762	762	757
	漁業調整費		17,660	17,553	17,273	17,835	17,125	16,906	17,510	16,858	16,793	4,099
	漁業取締費		121,081	49,215	83,636	116,306	103,623	153,365	50,049	425,221	360,059	152,897
	漁業構造改善費		381,235	926,384	636,537	765,900	558,999	613,217	71,132	96,324	306,588	329,430
	試験場費（水産試験場）		266,124	307,688	842,700	1,055,792	320,790	277,067	287,263	280,692	343,590	347,270
	計		1,370,031	1,885,184	2,179,530	2,580,804	1,635,937	1,659,445	1,035,843	1,408,034	1,665,244	1,418,093
県土整備部	水産業総務費		63,790	61,872	67,432	63,931	61,009	79,973	83,122	109,814	117,184	118,466
	漁港管理費		25,206	24,283	23,607	23,043	24,646	25,865	33,886	27,853	36,046	29,780
	漁港建設費		1,917,817	1,712,891	1,413,552	2,221,242	1,517,239	1,536,503	1,463,102	1,315,216	1,374,651	1,302,026
	漁港施設災害復旧費		125,400	125,400	297,150	140,400	140,400	140,400	140,400	140,400	140,400	140,400
	計		2,132,213	1,924,446	1,801,741	2,448,616	1,743,294	1,782,741	1,720,510	1,593,283	1,668,281	1,590,672
合計		3,502,244	3,809,630	3,981,271	5,029,420	3,379,231	3,442,186	2,756,353	3,001,317	3,333,525	3,008,765	
沿岸漁業改善資金特別会計		102,155	160,687	96,361	90,931	31,890	28,783	30,176	29,361	88,266	83,113	



和歌山県7号和深埼浮魚礁 令和4年3月設置

(3) 水産団体

ア 漁業協同組合等の概況
 (ア) 海面漁業協同組合

(令和6年度会計)

組 合 名		組 合 員(人)			理事 (人)	監事 (人)	職員 (人)	電 話	出資金 (千円)	販売事業 取扱高 (千円)	製氷冷蔵 取扱高 (千円)	漁業自営 販売高 (千円)
		正	准	計								
和歌山市	加 太	63	9	72	7	3	10	073-459-0062	131,000	173,559	826	0
	雑賀崎	48	6	54	7	2	2	073-444-2282	15,216	165,532	2,872	0
	和歌山北	54	49	103	8	3	1	073-444-0867	12,956	92,587	1,947	0
	和歌浦	26	6	32	5	2	0	073-445-1621	2,900	0	2,080	0
海南市	海南市	42	83	125	5	3	0	073-492-2117	4,960	77,070	0	0
有田市	有田箕島	366	69	435	16	4	18	0737-83-5555	62,443	1,735,246	37,523	0
有田郡	湯浅湾	104	160	264	12	3	5	0737-62-4581	57,435	393,667	9,557	0
御坊市 日高郡	紀州日高	285	1,027	1,312	14	4	10	0738-22-0451	267,382	776,306	31,551	0
	由良町	28	42	70	5	2	5	0738-65-1025	12,908	0	1,579	7,269
	比井崎	58	289	347	7	2	4	0738-64-2231	76,134	143,592	1,147	0
	三尾	26	150	176	5	2	2	0738-62-2201	27,625	89,546	495	0
田辺市	和歌山南	253	299	552	9	3	12	0739-22-8520	104,542	745,316	34,218	0
	新庄	28	286	314	6	2	0	0739-22-2057	6,594	1,120	0	4,735
西牟婁郡	堅田	109	13	122	11	3	205	0739-42-3347	26,950	0	0	1,269,005
東牟婁郡	和歌山東	402	1,050	1,452	13	3	28	0735-62-0080	164,521	1,346,914	2,231,192	24,156
	太地町	87	171	258	6	3	18	0735-59-2340	11,752	389,549	84,243	112,109
	紀州勝浦	38	34	72	5	2	0	0735-52-0951	7,200	0	0	0
	宇久井	34	29	63	5	2	27	0735-54-0008	24,070	402,895	7,818	327,675
新宮市	三輪崎	32	18	50	5	2	2	0735-31-7019	9,369	57,738	4,362	0
	新宮	35	28	63	6	2	1	0735-22-8622	550	60,736	0	0
合 計		2,118	3,818	5,936	157	52	350		1,026,507	6,651,373	2,451,410	1,744,949

(イ) 内水面漁業協同組合

(令和6年度会計)

組合名	組合員(人)			理事(人)	監事(人)	職員(人)	電話番号	出資金(千円)	放流量(R7年度)	
	正	准	計						あゆ(kg)	あまご(尾)
玉川	102	21	123	9	2	1	0736-54-4640	246	560	26,050
紀ノ川	287	132	419	13	3	5	0736-66-9111	8,785	4,209	-
貴志川	54	430	484	10	2	0	073-495-2114	1,860	650	6,768
有田川	830	23	853	5	2	1	0737-52-4863	4,475	6,300	23,530
日高川	690	0	690	12	3	8	0738-52-0224	55,200	9,277	325,000
切目川	25	142	167	5	2	0	0738-45-0032	196	200	-
南部川	30	142	172	6	2	0	0739-33-7506	172	197	-
富田川	48	42	90	7	3	0	0739-47-0710	990	1,900	11,000
日置川	254	17	271	6	2	1	0739-53-0023	813	4,000	45,000
古座川	305	140	445	8	3	1	0735-72-3800	1,004	2,500	28,600
七川	41	71	112	6	2	0	0735-77-0063	560	1,100	15,000
太田川	189	0	189	13	3	0	0735-58-0010	945	400	-
熊野川	826	0	826	13	3	1	0735-21-4193	826	14,270	156,000
合計	3,681	1,160	4,841	113	32	18		76,072	45,563	636,948

(ウ) 水産加工業協同組合

(令和6年度会計)

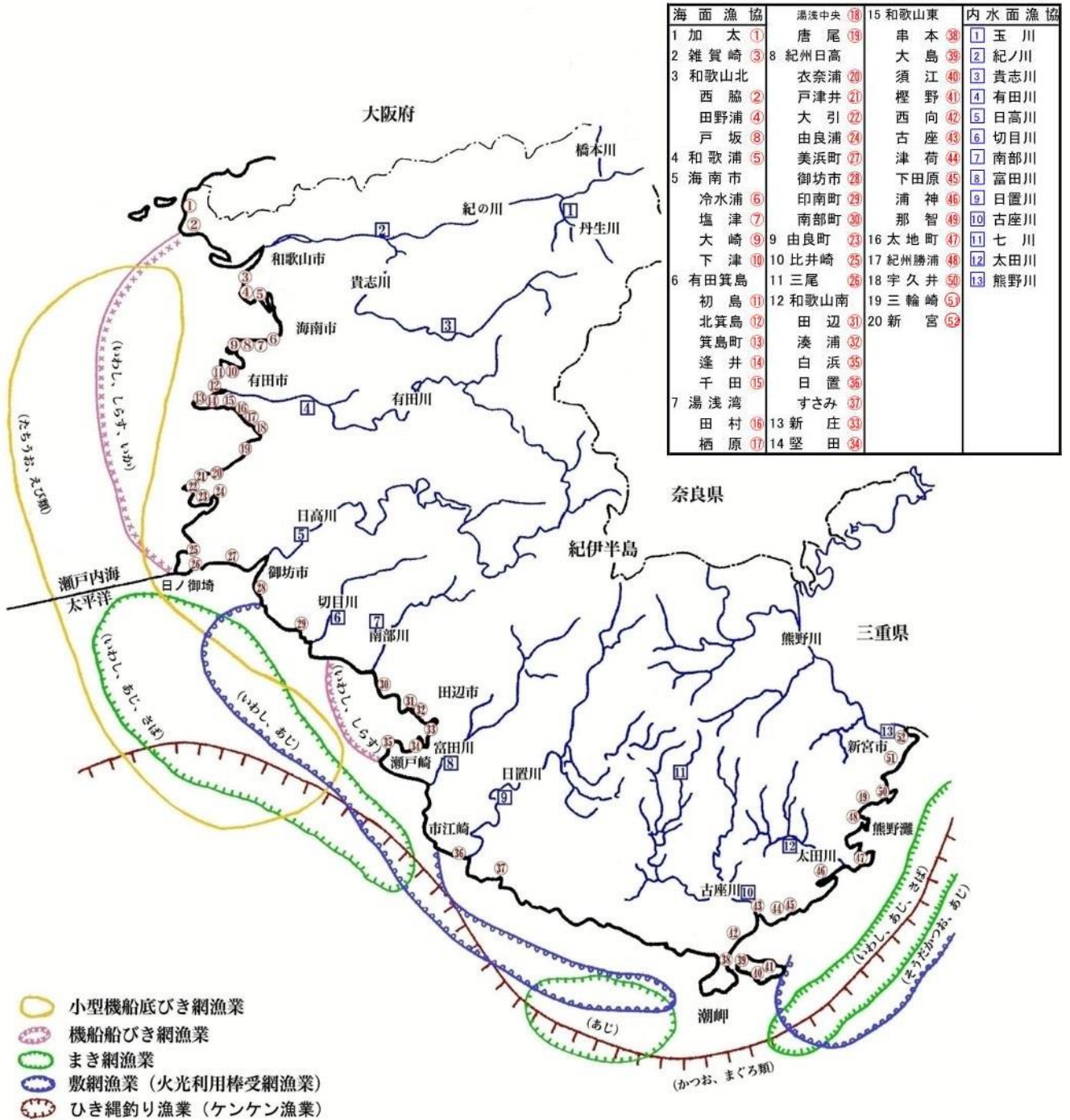
組合名	組合員(人)			理事(人)	監事(人)	職員(人)	電話番号	所在地	出資金(千円)
	正	准	計						
和歌山県水産加工業協同組合	27	0	27	6	2	1	0737-63-4690	〒643-0005 有田郡湯浅町大字栖原805	1,650

イ 漁業関係連合会等

(令和8年4月1日現在)

団体名	郵便番号	所在地	代表者		電話番号
和歌山県漁業協同組合連合会	640-8241	和歌山市雑賀屋町東ノ丁30 水産会館内	代表理事会長	木下吉雄	073-431-5101
和歌山県内水面漁業協同組合連合会	649-6112	紀の川市桃山町調月32-3 内水面試験地内	代表理事会長	川口恭弘	0736-66-0477
全国漁業信用基金協会 和歌山支所	642-0032	海南市名高531番地1	理事	嶋田栄人	073-432-4800
(一社)和歌山県漁業相互共済会	640-8241	和歌山市雑賀屋町東ノ丁30 水産会館内	会長理事	堅田隆弘	073-488-2607
全国共済水産業協同組合連合会 和歌山県事務会	640-8331	和歌山市美園町3丁目34番地 けやきONE	所長	森敦史	073-428-2363
日本漁船保険組合 和歌山支所	640-8155	和歌山市九番丁15番地 九番丁MGビル	支所長	濱端一生	073-422-8883
全国合同漁業共済組合 大阪・和歌山事務会			所長	辻本博紀	073-433-3470
(公財)和歌山県栽培漁業協会	640-0103	和歌山市加太1767-1	理事長	木下吉雄	073-459-1225
なぎさ信用漁業協同組合連合会 和歌山営業本部	640-8241	和歌山市雑賀屋町東ノ丁33	本部長	濱村規弘	073-432-0761

和歌山県の漁場概念図



私たちの暮らしをうるおす魚介類は このような漁法でとられています。

和歌山県は、紀伊半島の西部に位置しています。四国との間に、魚の宝庫といわれる紀伊水道をはさみ、昔から海と大きなかかわりを持ってきました。

本県の海域は、比較的穏やかな内海性の瀬戸内海、黒潮の影響を強く受ける外洋性の太平洋に分けられ、それぞれの海域の特性に合わせ、様々な種類の漁業が行われています。

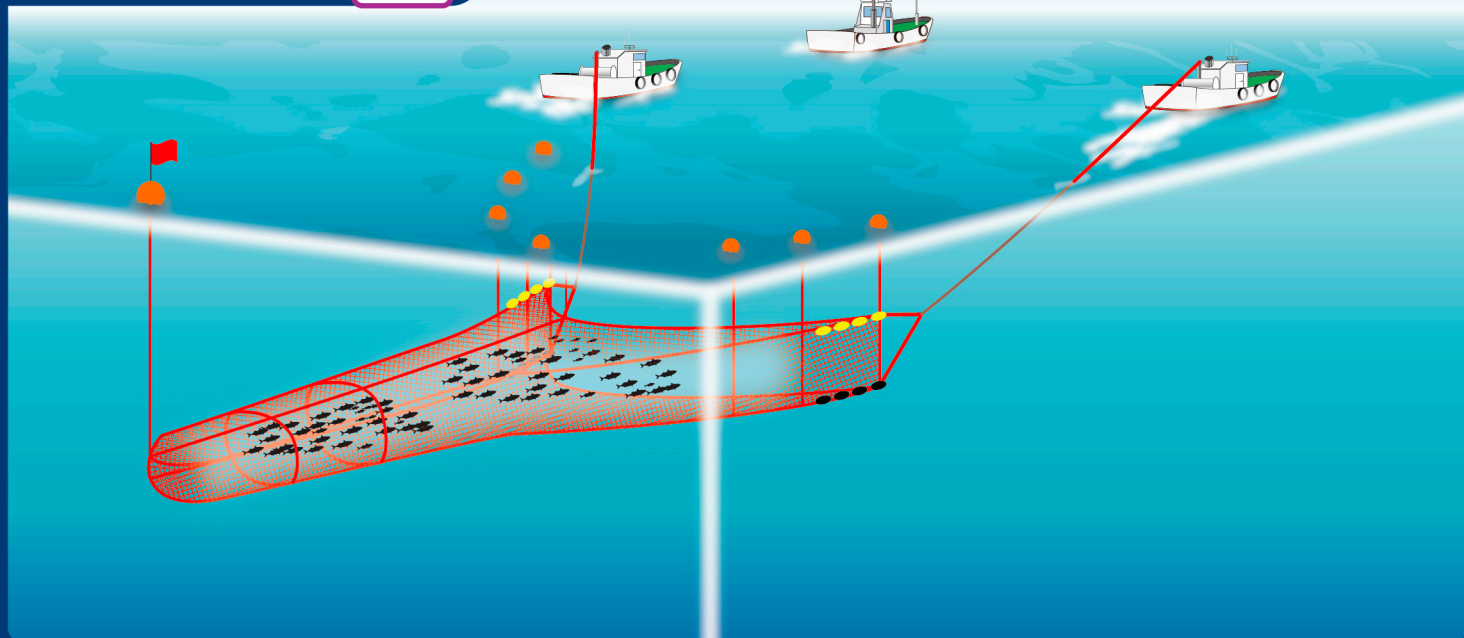
瀬戸内海海域では、一本釣り漁業、小型機

船底びき網漁業、機船船びき網漁業などが行われています。

また、太平洋海域では、ひき縄釣り漁業、はえ縄漁業、一本釣り漁業のほか、まき網漁業、定置網漁業、敷網漁業、刺網漁業などが行われています。

普段、私たちが食べている魚がどのようにして獲られているのか、みんなで一緒にふりかえてみましょう。

機船船びき網漁業



概要

袋状の網を船でひいて魚を獲る漁法です。
2隻の網船と魚探船(運搬船)の計3隻の船で漁を行います。

漁法の説明

- 1、魚探船が魚の群れを探します。
- 2、魚の群れを見つけると、2隻の網船が魚の群れに向かって網をひきます。
- 3、網をひく時間は通常、1時間～1.5時間です。

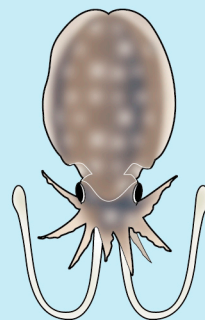
漁期

周年(盛漁期 春、秋)

漁獲物

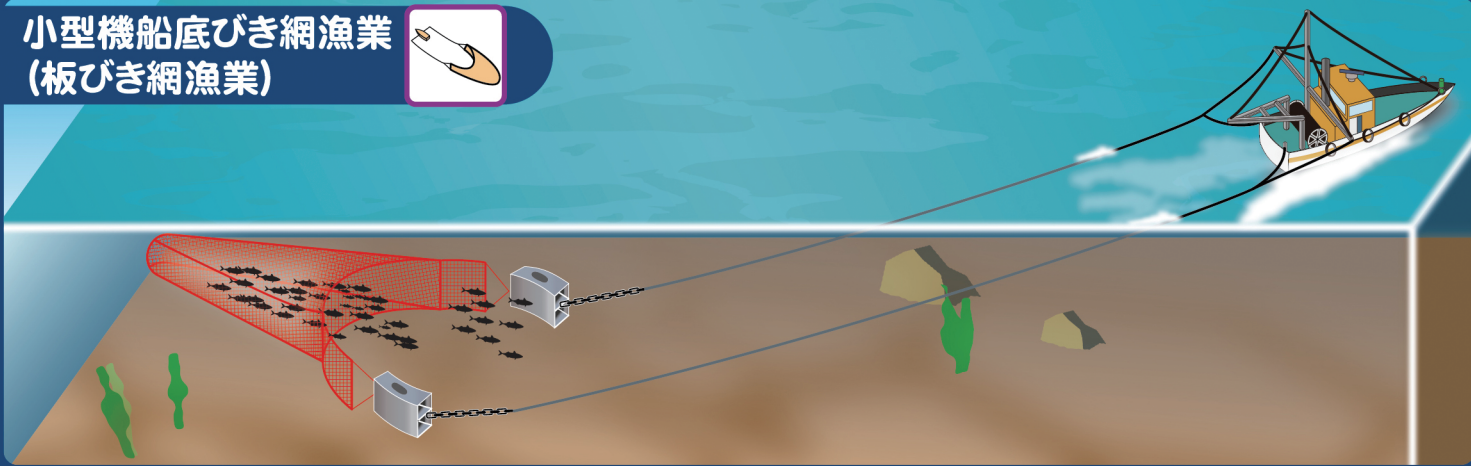


シラス



シリヤケイカ

小型機船底びき網漁業 (板びき網漁業)



概要

網の口を広げるための「開口板かいこうばん」をつけた袋状の網を船でひき、海底にいる魚を獲る漁法です。

漁法の説明

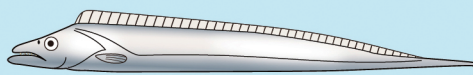
- 1、船の後ろから網を海に投げ入れます。
- 2、魚の群れを探しながら、網をひきます。
- 3、網をひく時間は約1時間です。
- 4、昼間に操業そうぎょうする場合は、午前4時頃に出港して、午後5時頃に帰港します。

※夜間に操業そうぎょうする場合は、午後2時頃に出港して翌日の午前3時頃に帰港します。

漁期

周年

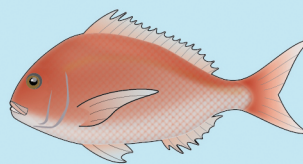
漁獲物



タチウオ



ハモ

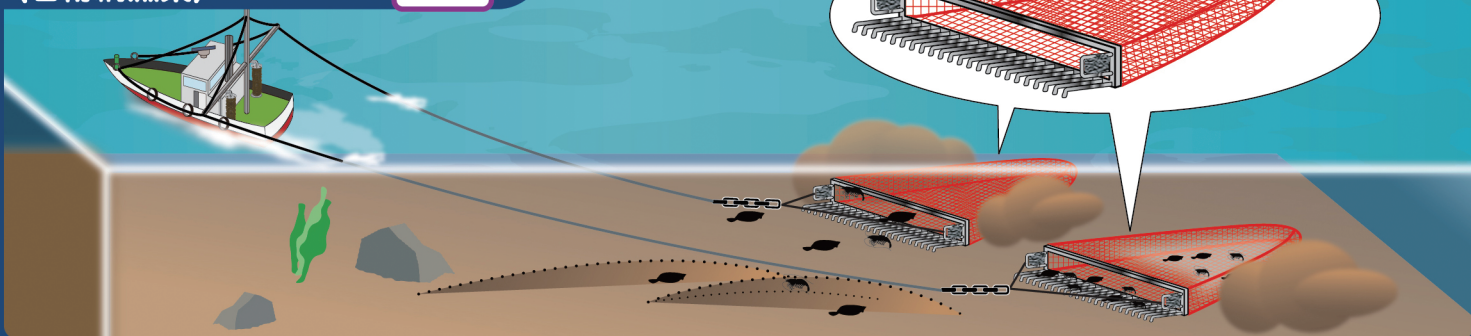


マダイ



エビ類

小型機船底びき網漁業 (石柝網漁業)



概要

鉄の柝わくと石のおもりをつけた袋状の網を海に沈め、船でひき、海底をかきおこして魚を獲る漁法です。

漁法の説明

- 1、鉄の柝わくをつけた網を海底に沈め、ワイヤーでひきます。
- 2、鉄柝わくの下側についた鉄の爪が海底をかきおこし、エビやカレイなどをとります。
- 3、網をひく時間は約45分です。

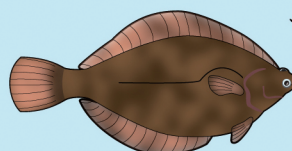
漁期

9月～翌年5月

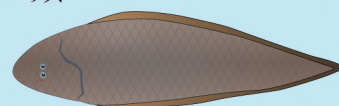
漁獲物



エビ類

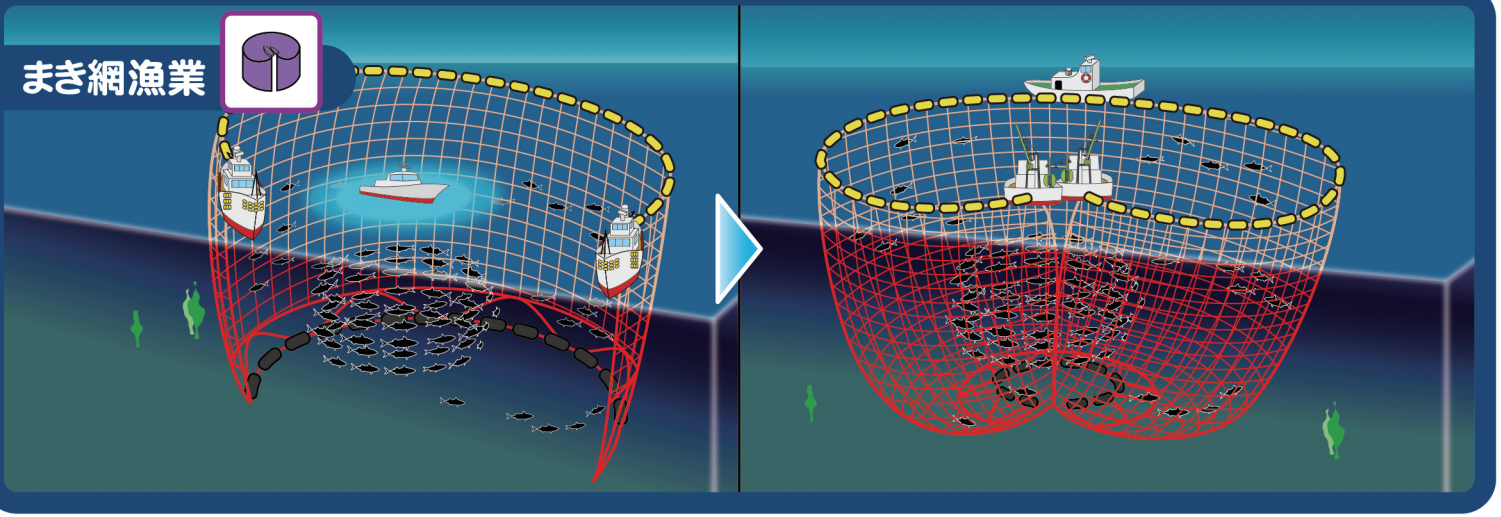


カレイ



アカシタビラメ

まき網漁業



概要

あかりで集めた魚の群れを網で取り囲み、魚を獲る漁法で、網船、魚探船（灯船）、運搬船など4～7隻で船団を組んで漁を行います。

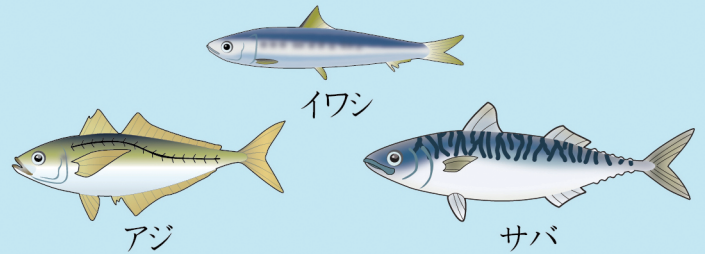
漁法の説明

- 1、魚探船が魚の群れを探し、あかりで魚を集めます。
- 2、網船は網で魚の群れを取り囲み、網の下部を巾着のようにしぼってあげます。
- 3、魚を運搬船に積み、港へ運びます。

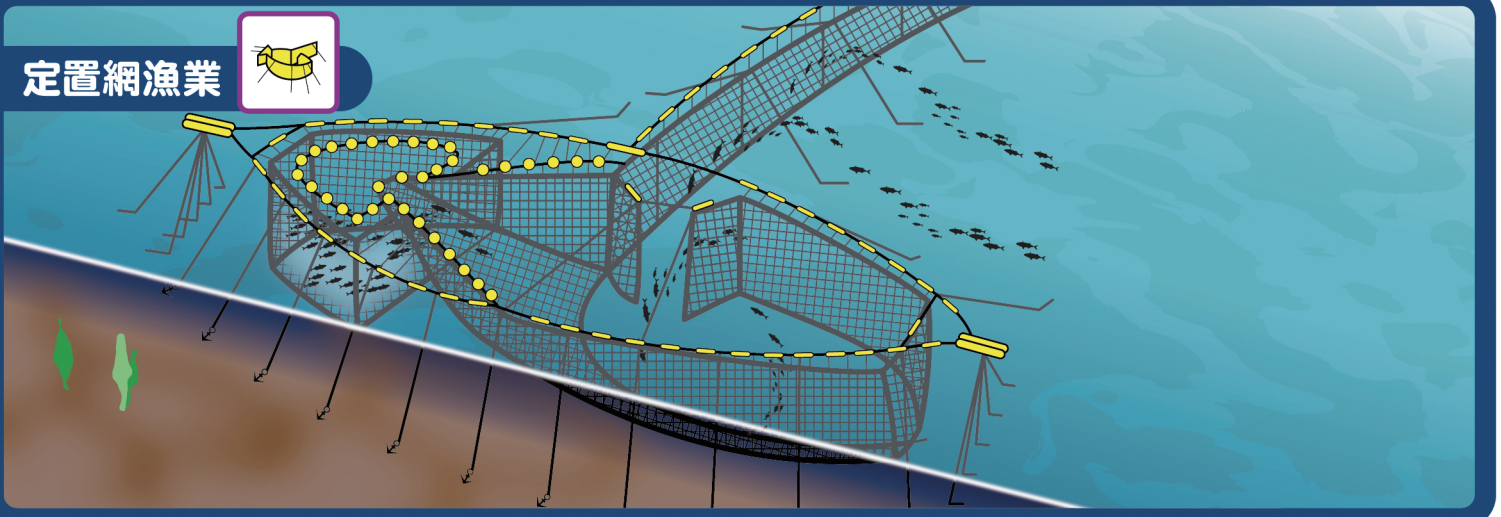
漁期

周年（盛漁期3月～10月）

漁獲物



定置網漁業



概要

魚の通り道に大型の網を設置し、魚を誘導して獲る漁法です。

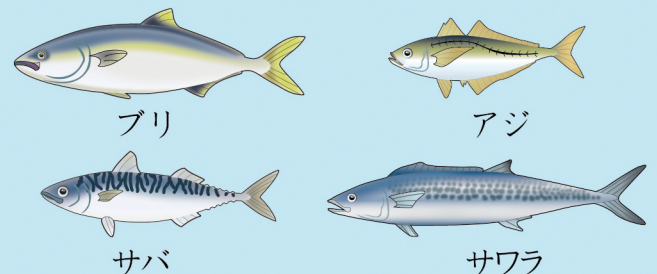
漁法の説明

- 1、海に網を設置し、魚が入るのを待ちます。
- 2、垣網（かきあみ）に沿って魚群が沖側の囲網（かこいあみ）（運動場）に誘導され、登網（のぼりあみ）を通して箱網（はこあみ）に落ちます。
- 3、通常、朝夕2回、網をあげます。

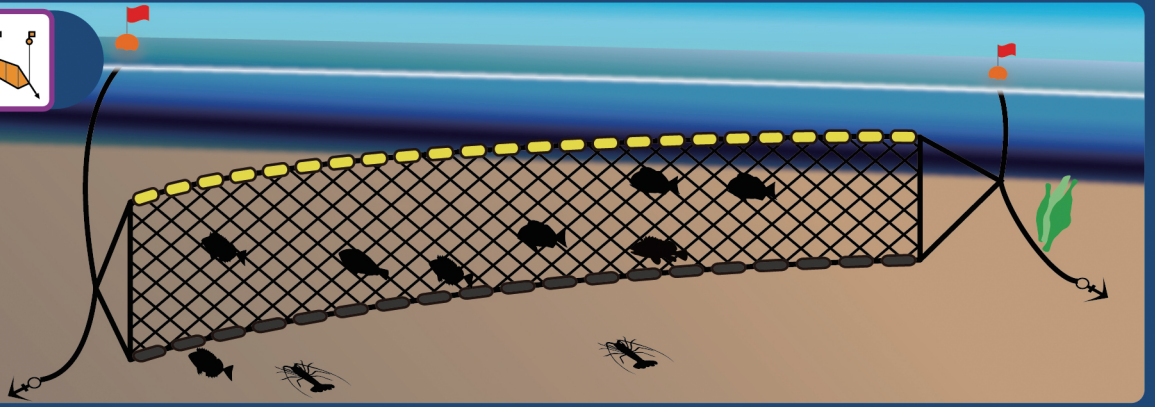
漁期

周年

漁獲物



ましあみ
刺網漁業
(固定式刺網漁業)



概要

めあい
目の異なる網地を2～3枚重ねた網を魚の通り道に仕掛け、魚を絡ませて獲る漁法です。

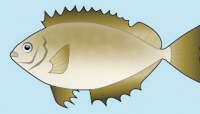
漁法の説明

- 1、岩場へゆっくり船を進め、網を繰り出します。
- 2、夕方までに網を仕掛け、翌朝にひきあげます。

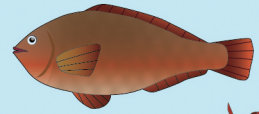
漁期

9月～翌年4月

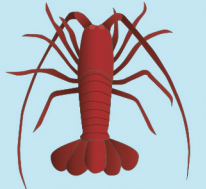
漁獲物



アイゴ



ブダイ



イセエビ

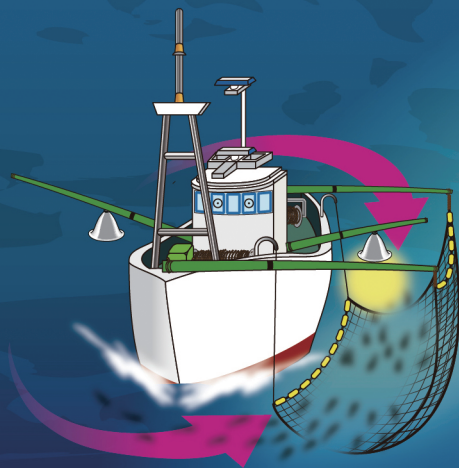


メジナ



カサゴ

しきあみ
敷網漁業
(火光利用棒受網漁業)



概要

あか
灯りで魚の群れを網の上に誘い、魚をすくい取る漁法です。

漁法の説明

- 1、灯りで魚を集めます。
- 2、魚が集まっている場所の反対側に網をはります。
- 3、灯りを網側に移し、魚を網の中へ移動させます。
- 4、網をすくいあげます。

漁期

4月～11月(盛漁期7月～10月)

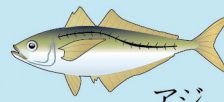
漁獲物



ソウダガツオ



イワシ

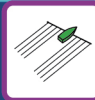


アジ



サバ

ひき縄釣り漁業 (ケンケン魚)



概要

船を走らせながら、餌にみせかけた擬餌針をつけた釣糸を複数ひいて、魚を獲る漁法です。
擬餌針を魚の遊泳層まで沈めるために、潜航板を使用します。

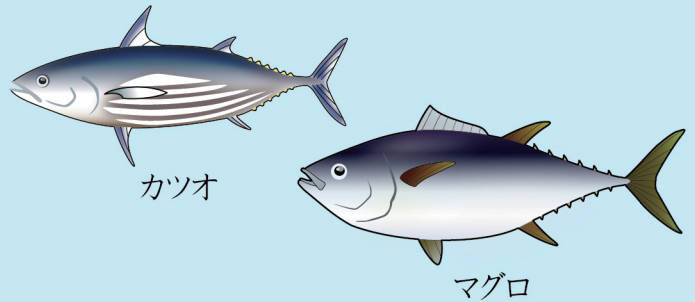
漁法の説明

- 1、1本のサオに1～3本の釣糸をつけ、船を走らせながら釣糸をひいて釣ります。
- 2、魚がかかると潜航板が反転して水面上に浮き上がるので、釣糸をたぐって魚を獲ります。

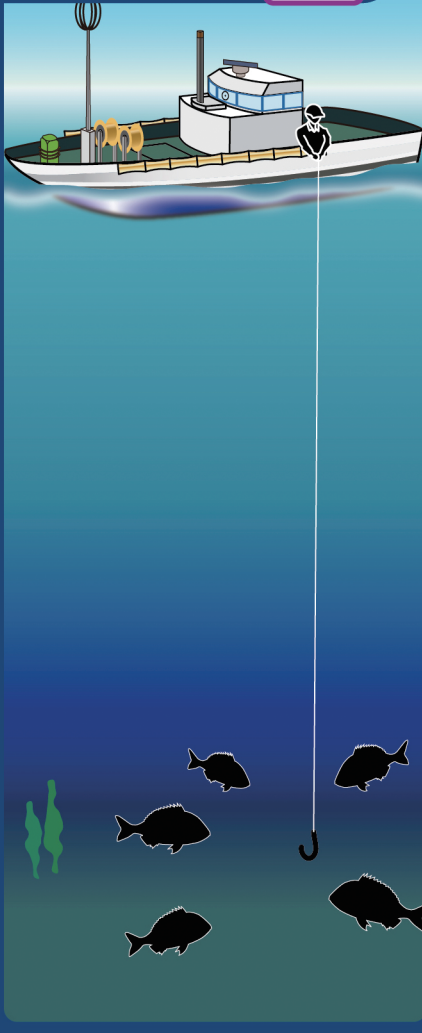
漁期

カツオ 2月～5月
マグロ 1月～3月

漁獲物



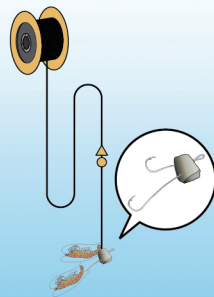
一本釣り漁業



概要

対象魚の遊泳層に合わせて釣針をおろし、魚を釣り上げる漁法です。

タイ一本釣り (カブラ釣り)



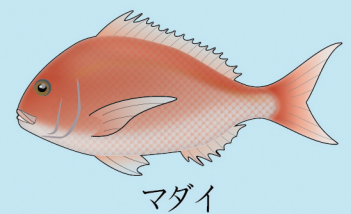
漁法の説明

- 1、餌(生きたエビ等)をつけた釣針を海底までおろします。
- 2、タイの泳いでいる深さに釣針をおろし釣り上げます。

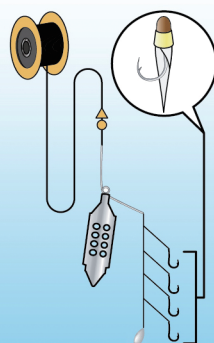
漁期

春、秋

漁獲物



アジ・イサキ 一本釣り



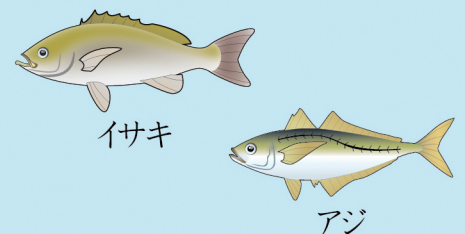
漁法の説明

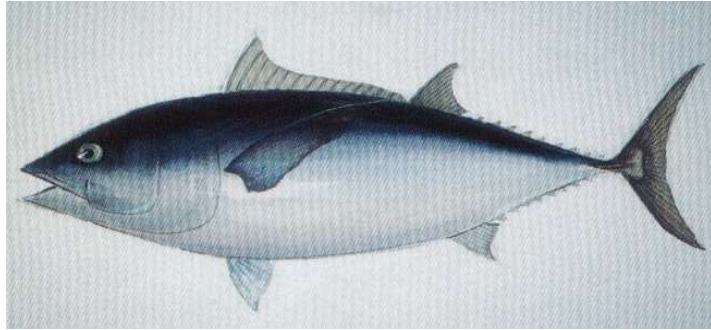
- 1、魚を集める餌をカゴに入れ水中でまきます。
- 2、餌にみせかけた擬餌針で魚を誘い釣りあげます。

漁期

周年

漁獲物





県の魚「まぐろ」
(昭和62年制定)

(令和8年6月発行)